

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設(1-52)、MOX施設(1-52))」

2. 日時：令和3年8月17日(火) 13時30分～17時40分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査専門職、森野安全審査専門職

日本原燃(株) 村野 理事 再処理事業部副事業部長 他38名

東京電力ホールディングス(株) サイクル技術グループ
グループマネージャー

関西電力(株) 原子力事業本部 原子燃料部門
原燃計画グループリーダー 他1名

中部電力(株) 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

北海道電力(株) 原子力事業統括部 原子燃料サイクルグループ 担当

三菱重工業(株) 原子力セグメント 安全高度化対策推進部
主観プロジェクト統括 他1名

大成建設(株) 原子力本部 原子力構造技術部 専任部長代理 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和3年8月13日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	原子力規制庁の武田です。それではただいまから、日本原燃株式会社とのヒアリングを開始いたします。
0:00:11	本日のヒアリングは例は2年12月に申請があった設工認申請において、補足説明資料をもとに確認を行うものになります。
0:00:23	本日扱う補足説明資料は8月13日、8月10日、8月12日に提出された資料になります。
0:00:35	まず規制庁側からの議出席者ですが、
0:00:39	本庁側がキシノタケダ
0:00:43	MeVからの参加がハバサキカミデ、ツガネコサクモリノ
0:00:53	以上になります。
0:00:55	それでは日本原燃の方から出席者の紹介と、本日のヒアリングでの説明範囲と達成目標について説明をお願いいたします。
0:01:07	iウエノフジノ
0:01:09	本日も裏面の方の出席者で最初事業部の方からメキのナガサワをタカハシ。
0:01:17	フジノ
0:01:18	MOX燃料からタカマツタニグチ、ヤマダイシハラ
0:01:25	竜巻の対策設備関係レベルからばメキ、ツルタサトウ、イシバシカミタイラ
0:01:33	あと三菱重工さんから高見様、それから大成建設にお伺いしますのタカハシと というようなAMで33ヶ所あります。
0:01:42	それから土建関係ですね、フナコシ、ムラカミヤモト飛ばしウラバヤシAカミ タイラナツメ、クドウオガセ型スガワラオオダテ、兵器耐震関係でイトウ様。
0:02:00	キクチヨシダ、スケカワムラカミのニシヤマaナツメコマツ東西株バイオカバサ ワ。
0:02:12	ハラダ整然以上となります。魅カサポートとして監査焼肉さんのヒアリングも同 席をお願いしております。
0:02:20	はい。
0:02:22	私もこれ以上、それではよろしければですね、お金も発火メンツておりますが、 本日結婚申請かかる対応状況と、これも耐震関係のポイントになっております がそれに付随する耐震建物店さんの補足説明ですね、こちらの方からも使い させて、
0:02:39	いただいて、そのあと地盤自身も共通シリーズ、それから、金融関係の補足説 明資料二つですね、0三番と18番、こちらについて説明させていただきたいと 思っております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:52	それではまざま道まとまるの資料のほうからの説明の開始したいと思います。
0:02:58	ハラダですね、一番の資料、設工認システムに係る対応状況です。8月23日提出もパークの資料になります。こちら三つちょっと悪いですが、この波中途半端な資料を提出してしまいました。すいませんでした。
0:03:17	多分中途半端かと申しますと、2ページ目、うん山岳地がございます。
0:03:24	①から④の、例えば今とってき規制しておりますが、上市②③で考え方を述べてですね議論結果をいろいろさせたというな作りにしようと思ったんですが、ちょっと調整不足ですね、
0:03:44	というのは負けばかりになってしまいましたNo.2 違う地盤もお話ししてございます②番目の超過の話でございます。③⑦地下水でございますがこれ
0:03:57	規制規則名評価の話です。
0:04:00	④の評価結果という中の一番結果しか提示していないような状況になってます。従いましてですね、ちょっと次の議題にしたいと考えておまして、まず
0:04:16	一番の関心がございますけれども、こちらは竜巻も飛ばなくて、建家冷却と、
0:04:25	また、地震随伴ですけれども、そこだけじゃなくてですね、断面見て申請も含めた全体について述べている話でございますので、回外連続性なんかも踏まえてですね、これは南北ですね
0:04:42	区別させる構成にしたいというのが1件でございます。そしてそれを踏まえてですね、今後、竜巻の評価の話をやはりぼけて整理したいと考えてます。これのGBますユニット03ですね、こちらは来てみせるのは、
0:05:02	なくて一体として示して具体的に条文の評価と基礎の評価、杭の評価、こちらの一連の流れでどう考え方を示した上で、そして示すと、部材のため算定の結果ですとか、
0:05:21	あと、規制機関の結果ですとか福井の76引き抜き力がどうだという結果も示す形で、ちょっとこちらのほうに再整理したいと思います。すみません中身の説明じゃなくて、御説明だけになってしまいました。以上の通りで考えております。
0:05:40	確認をよろしくお願いします。
0:05:45	規制庁の武田です。では補足については、今説明があった構成のみということでしょうか。
0:05:55	自分であればですね、そういうことでまた再度ましてですね再提出したいと考えております。
0:06:04	規制庁の武田です。はい、わかりました。
0:06:08	それではですね規制庁側から報酬につきまして確認事項等ございましたらお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:19	規制庁カミデです。最初によって剛性が話があったんで一応確認はしますけど。
0:06:27	今 2 ページ目に四つ書いてある。
0:06:31	①番は、やっぱり一番としてそのまま残り④番に出てるのは地盤の計画などからは、普通の④番の内容は①に飛び込んで②番と③番は公募をして、防護ネットの久しい。
0:06:50	評価項目で、
0:06:52	整理し直すという説明で、
0:06:56	いいですか、ハラダでその通りでございます。
0:07:02	はい、わかりました。成長。
0:07:06	もう
0:07:07	それで、
0:07:08	あと、網工説明は特になかったような工夫を今
0:07:14	湖北の意識合わせという目的もあって、一応
0:07:20	向性現場確認
0:07:23	意見 2 程度起きてますけども、
0:07:25	今後、心の底直しますって書いてある模型円筒今の検討状況とか、どういうふうに直っていった中の水位を聞きたいんですけど、まずは①番の中で、今どういう作業をして、
0:07:42	こういう商売なりそうかという説明だけですか。
0:07:54	はい。うんとはしてございます。こちらの①番の地盤モデルに関しましては先週のヒアリングのところで、特に 6 ページ目のところに、基本的な考え方の部分につきまして、この辺の方いただいております基本的な更新となりに関しましてはキクチのほうで書かせていただいておりますところがございます。
0:08:13	テーマを築いていきますと、やはり第 2 回に申請の
0:08:17	資料としてですね、具体的にどのような形のほうで検討を進めていくのかっていったところですね今修正のほうしてございまして、こちらのほうに関しましては、検討フローのような形のほうで第 1 回目と第 2 回目といったところの位置付けのところとといった形のほうで地盤モデルも取り組みを報告しているのかといったところへ
0:08:38	これ復水するといったところを主眼に置きまして 6 ページ目のパラに修正するといったところがございます。
0:08:45	そちらのほうの最終的な等まとめていたところですね今年の付け加えてですね

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:53	第2回の申請のところ具体的にありといた図書のところの変更なのかっていったところですね、構成としてページ目のほうの後ろのほうにですね、配管申請としてどういったとしても困ってくるのかといったところですねあわせて追記するような形のほうで実施してございます。
0:09:11	最終的に差のまとめという形のほうでまだ議会の申請の今後のスケジュール感といったところですね期待するような形の方向で見直した方に実施しているといったところでございます。
0:09:22	こちらのほうの資料に関しましては収集を加えためにですね木曜日の日にですね、来譴責な形のほうで現在社内及び電力さんのほうに確認を実施しているというような整理させていただきます。一番としましては一緒でございます。
0:09:41	はい規制庁上出です。
0:09:43	まずそうすると中国景気と4ページ目、5ページ目を取ってかわる。
0:09:50	あと789も一応考慮はないということをまずは話として、
0:09:58	6ページ。
0:10:00	何かそのフローというお話だったんですけど、
0:10:07	これは1枚の中にこういう説明の文章をするということです。
0:10:20	うんとはしてございます今のページ目のポイントといたしましては、基本的な考え方というような形もこのDRまとめているところがございますが、こちらのほうにその考え方っていうところをちょっと先ほどフローって言ったんですけども、どちらかということですよ私でも資金的なところですね、どういった
0:10:37	今回の部分は今年度上期辺りは整理しております。第2回目以降に関しまして置こうという形でちょっと悩ましいとしまして、維持できるまでですねって検討進めていくというところをRmシミズ等と部署名ルーバー本来の形も本当にこの耐震のところのメンバーのところですね、2ページに行って
0:10:58	対しているというような位置付けで修正の流出してございます。
0:11:04	規制庁カミデです。42ページには決定模式図と、方針、今6ページにあるか。
0:11:15	思いますけどなものかはきちんとイメージできないんでは思うけど、
0:11:22	2回目と変わるかということが強調されて説明をされていたようなところをしているのは、この基本的な考え方はですね、ページも、これが第1回申請の申請対象では、右の全体の方針、
0:11:41	に関係しておるところだと思うんですけど、それが模式図ですねすいませんけれども、第1回も第2回以降含めたそちらの設計の考え方がきちんとを整理さで、
0:11:56	さらにその技術的科学的に妥当なものであるというのがわかるように、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:03	示していただく必要があると思いますので、そういった安全上、わかりやすい資料で、あまり説明を今の6ページの五つ目がないので、その不用が説明は省いて、サトウポイントは、
0:12:21	わかり何型ですとわかりに検討したという。
0:12:31	同士でございます。ちょっと私のようなところでいわゆるカミデベースのところでわかりやすい資料といったところで心がけて作成してるつもりでございますのでちょっと浜堤させていただきまして再度議論させていただければなというふうに思っております。
0:12:55	規制庁カミデです。あと、7ページ、8ページはすいませんその前に説明のあとスケジュールみたいな外されてます。個目が1ページのそこで示すっていう
0:13:11	新サービスこの辺は何ページの
0:13:15	そういうものを言おうとしていくと。
0:13:18	説明はいいもん同士でございますが、こちらの方はもう具体的にこの今回の直下地盤の事象と解析の変更認可して管理すると、補足関係の資料といったものでございますので、こちらのほうに流れいつもといったところまずリストとしてし、
0:13:38	この形で考えてございます。それに対しましてはスケジュールというのが私は申しあげましたけれども、今の特徴としまして、こちらのパワーの評価結果の変更に対しまして委員会にかけて中間報告でも出している形でございますけれども、中高地表面が直接検査に関わる部分の19日に提出させていただきます。
0:13:58	そういうふうに関わる根拠
0:14:03	多分、波の速度に関しましては8月末いところによる換金Gーシミズといったところで考えてございますので、こちら載せられてきていない部分も記載する形のほうで、医師の方を取りまとめさせていただいてございます。
0:14:21	規制庁カミデです。
0:14:25	今の説明で大体イメージは掴めたんですけど一関ガスとかばらつきとか水平に隣接とか、その辺の話もちゃんと直下でやりますよっていう話を
0:14:41	まず、すべてKKファンのページというお話することで、ほぼ
0:14:49	ゼンショーのこういう方向でちゃんとやりますという記載をしていただく必要があるんですけど、提出時期っていうものを会合で説明されても仕方は、
0:15:04	今ちょっとそちらの状況がどうなんですけど、こういう方針でやりますと言いつつ、結果が出ないとわかりませんか、詳細な結果を得てないけどちゃんと見通しを持っているので、この設計をする大丈夫説明すればいいけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:23	後者であれば、そういう見通しを得ているってことをきちんと説明会合の場で説明して見通しは得ているんで具体的な結果についてはまた今後、資料 3 けれども、
0:15:38	そっち側としては確認が済んでいう、そういう話であれば、その上にはちゃんとしていただきたいんですけど、現状どういう感じですか。
0:15:50	どうしてございますが、こちらは原料ってちょっと検討状況などのステータスも違うっていうのが現状かなというふうに思っております。現状のところにありますK建屋に関しましてねあの直下の検討としましてはもう検討バーのすべて終了しているという答弁がそれです。
0:16:09	建家に関しましては、全体的な部門の就活者として切るというふうに考えてございます。それ以外の場合も武器ますと、ちょっと部分的な評価のところでは防火イギリス原因はナカムラうかっていうところで今調整しんところもございまして、
0:16:29	こちらで見ますとか皆さんの話になりました後者のほうADの見通しは得ておりますけども、最終的な結果といったところまではしていること。
0:16:39	ありがとうございます。処分をしまして、やはりその状況といったところでこういったところに検討実施していけば十分検討結果と肉体オーバー広島県この辺のですね、御説明するといったところがやっぱに関しまして少し残るというふうに
0:16:56	でございますと、その一番上の措置に関しましてはもう検討進めていきまして、そしてウラバヤシムラノが全部違う目的のところですねそちらのほう年築ステータス部署ところで、市からミヤモト見通しとして示すものといったところで別に
0:17:16	御説明したいというふうに考えてございます。
0:17:21	はい。規制庁カミデです。
0:17:24	結果の数字が必要かどうかについては今 21 ページで、20 ページ 21 ページは、通常の評価ですね、これは室あっていいかなと思うんですけどそう隣接 22 ページにありますけど、これを
0:17:43	その数字まで会合で説明する必要があるかという、普段質問ないと思っております、その辺検討をやりますといったような現状にありますので見通しが得られています。水撃委員各位、
0:17:59	はい。
0:18:00	その上で
0:18:03	木曜日に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:06	資料提出隣保JAまあその辺、こういう項目をやりますっていうのはパネル等もですね、その際に、その検討状況をすべて説明をとりあえず木曜日バンドは入れていただいて、一番と
0:18:24	今の説明だけちょっと完全にしてて、そちらのステータスと暫定的に見ますと示していただいて、さらに介護、
0:18:35	までにどうなるか会合資料等前していくかというお話ができるように、まず、目標原子炉についてですね、準備をしていただければと思います。
0:18:52	海軍等してございます。内容といたしました 6 段階におきまして各項目に対してムラノすると想定たところを記載する形で調整したいというふうに思います。
0:19:06	規制庁カミデです。わかりました。後ですね 7 ページ 8 ページなんですけど、この辺もできれば、より
0:19:18	簡潔 300 かつわかりやすく、少し考えていただくと
0:19:24	例えばページの一番下のポツの説明は
0:19:30	現状だと、ページの
0:19:32	もう見れば、音計算書のモデルを使うんですが、1 名でわかるんで、ちょっと不用の説明なんか感じに見えますし、そのページの下、右側の図も、
0:19:52	この説明において、C3 行とか何とかとアマノ名前を言う必要もあるのか。
0:20:00	だから合併要らないんじゃないか。逆に支持地盤で表層地場を色分けしておけば、
0:20:08	何となくイメージが伝わるんじゃないかなっていう気もしますので、ちょっとその点を少し簡略にできないかというのを、
0:20:20	見直していただければ次ページも、ちょっとそういう視点で、記載の部位は、
0:20:30	見て欲しいと思う。
0:20:32	ちょっと説明として加えてもらいたいのが、
0:20:38	1 ページの一方つうのと音声で
0:20:43	近傍のPTSの話で、
0:20:47	鷹架層と高尾層の数、
0:20:51	硫サーバーを
0:20:53	がんの話しか出てないけど、他の層に
0:20:59	に触れられていないので、まず全体の地質の構造
0:21:05	いうのを見て使えますという話をして、
0:21:09	上で、
0:21:12	3 ポツは、これは調整の話だけど、そのの沢んと泥岩のレベルに関しては、
0:21:23	いや、要するにそういう必要があるからですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:26	いう話で、まず全体は大枠としてどうなんだっていうところから話を書くようにお願いします。
0:21:39	日本原燃延ばせる質問これあのご指摘いただきました研磨ずーっと出ますと、説明の文章止めよう少し簡略というところにつきまして拝承いたしました便覧に説明されるのポチですとかそういったものについても削除するように、不要となりましたらするようにいたします。
0:21:55	また最後のところですけども、8 ページのところの御説明の説明について、まず全体として近傍こう使ってるんだというところの判断やった上でまた再度砂岩と泥岩の境目そこで速度変えているというところの説明はいろいろという順番でちょっと説明の方向については追加をさせていただきます。以上です。
0:22:15	規制庁カミデです。機構お願いしますって 8 ページの
0:22:23	下の括弧Bのスーパーそごですか。これはやはり想定での的についていうか総合モデリングなので、
0:22:39	掴ませんといいか、学校Dが仮想的なものは、
0:22:44	そのばらつき 2 幅があり、何かその特別な手当という差はそうだったらもう少し保守的な検討もやっておりますみたいな説明がないのかなと思ってますけど、そこら辺なんかを考えてきます。
0:23:12	評価してございます。ちょっと今のカメイさんの御指摘ありまでちょっとその部分は今ちょっと考えていなかったっていうのは事実なところなんですっていうちょっとお茶下層のところ
0:23:28	本来のそうですね、ちょっとこの部分に関してはすみませんちょっと検討させていただきます。
0:23:37	はい、生協カミデです。
0:23:41	まずはその先ほど言ったように全体応答とらえたかっていうところだと思うんですけどそこをブレークスルーぐっと少し切れな部分があるんじゃないかと思っ平米そういう時っていうのはやっぱりある程度その影響評価の
0:23:57	大枠での大きな枠で評価してオープンするっていうことも考えられるんじゃないかなというところはちょっと頭にあった話で、前震もスポーツ整備を進めていただければと思います。
0:24:18	どうしてございます全体的にちょっといただいたところを踏まえて、設計の保守性っていうところどこでもいいのかっていったところにもう少し検討したいというふうに思います。
0:24:34	はい。
0:24:35	規制庁カミデです。①の範囲について私の方から

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:43	規制庁の武田です。その他①につきまして規制庁が行う確認事項等ございましたらお願いいたします。
0:24:53	規制庁ハバサキです。今カミデからって8ページなんですけれども、なるべくコンパクトに要点を絞ってという話でこれから修文されると思いますんで、これこの資料自体が、先週10日のヒアリングを受けて13日のまだ
0:25:10	先週のヒアリングを項目に関しても反映されてないということで理解してはいますが、等及びツガネ修正のほうをお願いしたいと思っておりますけど、例えば1ポチ目イトウ2ポチ目の文章をここで言いたいことはいろいろれる用語。
0:25:27	参考にしますっていう話なんで、そこら辺もポイントをですねわかりやすく説明して参りたいというのと、三つ目のポチ、これに対しては、今までの説明とは境界弁を若干変えますという話ですので、
0:25:44	ちょっとここもさらっとじゃなくでこういう理由で変えるだとかですね、もう少し丁寧な説明、先ほどカミデがあったようにばらつきといいますか、幅に関してはどうすんだという話が四つ目以降の
0:26:00	○違う話だと思いますので、ちょっと要点を絞った形で当市の方をお願いしたいと思っております。それでちょっと具体的に確認したいのは上から下から二つ目のポチのところ、結局物性値のばらつきを考慮する場合に、
0:26:17	複数実施されている支持地盤のPS検層結果に基づいてマツキヨーコーポレーションという形になってるんですけども、具体的にこの複数実施されているPS検層孔っていうのはどこどこどこなんでしょうか。
0:26:39	耐震上もオガセでございますが、こちらにつきましては、次の9ページの資料の下の9ページに書いているところでございますけれども、いわゆるこれまで我々が御説明しております、金かから使っていたモデルツルター9ページで言います開けるところですけれども、こちらの部分結果からウエノ菌罰する麻痺の平均値に対するばらつき、
0:26:58	こちらで単独行動であります。今回の日本工営ですね金この辺はちょっと方向ですけれども、この平均値に対してこのバラつきませんけど、掛けて、勝手に基づく変貌課題をつけているという、そういうような設定にしております。
0:27:13	規制庁浜崎です。そうすると、今、4Bのkwのところ、ちょっとすればですね。
0:27:25	ここの地盤特性をばらつきを考慮するために、9ページにある赤ポチのPS検層孔のばらつきを考慮して今ばらつきを設定したというふうに理解すればいいわけですね。
0:27:41	日本でも同じでございます。おっしゃる通りの理解でございます、こちらの運用につきましては直角もしくは希望ですけれども、こちらが建屋基づくデータ上直下地盤モデルを設定しておりますので、選定して、先ほどから皆さんからの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ご質問またまた落石の保守性なんですかね、そちらのばらつきを見ることにいたしまして、
0:27:59	そのばらつきにつきましては先ほどのハバサキさん仰ってたら御理解の通り店のばらつきを設定していると、そういうようなことでございます。
0:28:05	規制庁ハバサキですが、まして持ち越し具体的にといいますか正確に言うと、9ページの赤ポチの中で中央地盤のエリア内の赤ポチの物性値からばらつきを設定した、そういう理解でボンベのオペレーション申し上げてあります。おっしゃる通りで違いますかこっちの内浦地盤のばらつきを見ていると思います。
0:28:29	規制庁浜崎です。御説明は理解しました。
0:28:37	はい。そう説明は理解しましたので、①の資料見関しては私のほうからは以上になります。
0:28:48	規制庁の武田です。その他規制庁側から①につきまして確認事項等ございますでしょうか。
0:28:58	よろしいでしょうか。
0:29:02	それでは次②のほうの確認すんで、よろしいでしょうか。
0:29:09	ハラダですべて丸と③ですねまとめという御説明したいと思います。1ページ目なんですけれども、こちらのほうは前回の審査会でも指摘事項というのがございまして、雨3点ございましたが、一つが評価体系かかるフロー図で示すと。
0:29:28	二つ目に座屈拘束ブレスの採用とか配置の考え方。
0:29:33	それから別冊で日じゃ支店向けに戻る使ってますけれどもNAPS整理ですね、こちらが3ページ耐えつつ、今回ナツメのなんていうんですかねそうであるとか、評価まあまあという方法でやっている。
0:29:54	そして結果モデルだったというところをしてきてるミックスさせて示そうと考えてます。
0:30:05	まず準備ページなんですけれども、現状評価のフロー全体フローを示してます。
0:30:14	こちら修正していくんですが、画面とシンプルな形にも相当見えますと、大きく見ますとですね、本当になるんですけれども、こちらをもう少し一つでハセガワな感じ。
0:30:32	それから、バーナーの物件について評価してございます杭基礎では黄色ですね、そういったところなんですけど、
0:30:42	こちらの値段だけでしょうと進めているということがわかりやすくすると。
0:30:48	ですね、それぞれ力になるな発生してますんで、どういった緑になるかっていうのは店やすく表示したいと考えていますが、準備地面の修正です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:03	そして事務局、3 ページ目のJABスペシフィックグリスの再いろいろですね。
0:31:09	一段落ん特段ちよつとなと考えてます発着スペシフィックリストアップデータの紹介でございますけれども、その込めるとちよつと関連していたと。
0:31:23	うんですけども、基本とか見ると、
0:31:27	それから 11 年はメキちゆ話ですね、一応梁柱ブース目尻が生じないように組んでいくとか、例えばエムスリーに移ってみてですね、それとしてバランスのよい、より内ところ特徴的に出ている。
0:31:43	従って、現場レベル、
0:31:48	号炉実質的な、そういった場合には、タテウチイシハラていきたいと考えてます。
0:31:55	そして、11 目が知ってる。
0:32:00	今すぐDを対象にピックアップしたんすよと比較したと。
0:32:08	これになりますけれども、どうしてもを用いてあるものでありまして、逆サトウですよと言うまとめたいと考えてます。
0:32:18	そして、あれですね、この後次についてませんけれども、結果として、
0:32:26	こちらの断面算定まで行ってきた。
0:32:31	ちょうどアブカワに入ってますよというところまで示して、
0:32:35	それはこっちで、
0:32:38	基礎のほうもですね。もちろんな構成で考えてますとおり、まずはPPB基礎の設計の部分ですね、町長とか最中受け持てると話をまとめると、そして償却やってるか。
0:32:56	例えば 1 週間前休暇になるわけですけども、評価にじきに触れる使ってますよとか、話を紹介すると。
0:33:05	最後に記載のですね、断面評価の結果をお示しすると。
0:33:11	そんな感じで修正されてればなと思います。以上です。
0:33:20	規制庁の武田です。それでは②につきまして規制庁側から確認事項等ございましたらお願いいたします。
0:33:31	はい。規制庁カミデです。②③をすべきちよつと確認しますけど、
0:33:39	まず全体の構成としては、
0:33:45	クドウ数を
0:33:48	12 ページの図を簡略的だけど、基礎のの異常化の評価項目、
0:33:58	まず一番で示すという、その次のページは、まずは上部構造から進めてゆつたり、構造の説明をまずCその次に消火の説明をして、
0:34:14	六戸結構その 3 段構成があつて、それは杭側も一緒に、フローは共通だから、配置なり再配置の説明等を東京の結果、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:30	うちでセットになると考えていますんですか。
0:34:36	それでもハラダです。水田でございます。
0:34:41	規制庁カミデです。わかりましたデータ等をそれもう木曜日未定と思うので、そういう等で構成をしてもらいつつ案を
0:34:54	見て綺麗になったのか、ここに注3頁14ページ15ページが流れがわかりにくいとかいきなり錯綜拘束レースも採用という細かな話、そのあとちょっと全体の評価の話っていうの中順番がおかしいと。
0:35:13	ですけど今言われたみたいに配置とか構造説明する中でその補足ベースも左右みたいにも含めて、或いはしてもらえればそんなに違和感があってないのかなと思いますので、
0:35:28	方向性を改めて説明してもらえればと。
0:35:35	いいんだと明日、
0:35:39	ハラダです。承知いたしました。
0:35:44	規制庁上出です。その上で、評価結果まで示すということ
0:35:51	だと思って
0:35:54	上部構造、下部層、それぞれ今進捗
0:36:01	今日今日来へのしてもらいます。
0:36:07	とめの部分ハラダです。散らばってるからですけども、評価結果ですね条線によりまして一通りの進捗でございましておれば、13の就業
0:36:23	中尾さんからやってくる進みまして、ちょっと待っております。
0:36:30	以上です。
0:36:34	日本原燃カミタイラです。基礎の耐震評価の状況としましては、当液状化の影響を評価ということで、有効応力解析のほうを実施しております。今回の関係で示しているものに対して社会の中で示しているものは、
0:36:53	先ほど地盤を用いた解析になっておりまして、内直下地盤のもので
0:36:59	再度評価倉庫分析を実施しているところでございます。
0:37:03	ちょっと解析が先ほどの上部構造と同様で現在実施中でして、
0:37:10	当カゴメには
0:37:14	開ける用語を進めている状況でございます。以上です。
0:37:21	はい。
0:37:24	規制庁カミス今言われた海溝までには云々かんぬんちゃうんですけど、
0:37:31	最後で、その経過を説明するために、自然にその会合資料なり、さらには、補足説明資料のいつまでに
0:37:46	それを説明すると介護、
0:37:49	ここにマニュアルというスケジュールで考えております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:00	はい。日本のカミタイラです。
0:38:04	介護 30 日に対して
0:38:10	1 週間目の丸 5 日に提出するとする
0:38:17	この資料の修正版であったり、
0:38:21	補足説明資料に内容を展開する必要があると考えております。一方でちょっと今の評価の状況としては、
0:38:33	ちょっと迷うに結果が出ていないというところもありまして、少し厳しい状況になっております。以上です。
0:38:47	はい、別途、規制庁感じです厳しい状況 23 に全部出てくるのであれば、
0:38:54	本来としてはもっと前てたんですけど、議事のラインとしては認識ですなんていうのは、今それすらも厳しいというっ基礎だですね、
0:39:08	という状況で、今回の会合で何を進め、何を説明するかっていうのは、先ほどパートさんの話だと評価結果を持っているとすいませんと。
0:39:24	こうするつもりなのかをもう一度説明お願いします。
0:39:31	はい、基礎部分の評価で目カミタイラです。基礎部分の評価につきましては、前回のヒアリング時にもお話しておりまして、それから液状化評価の方針等を解析モデル、それとここの部材と、
0:39:47	という三つの構成で説明しようとしておりました。
0:39:51	それらのこの評価の更新のところまで、
0:39:57	やっぱり解析の条件と、
0:39:59	いうところは、説明をつけたというふうに考えておりますが、
0:40:05	評価結果につきましては
0:40:08	カンセキの状況によっては最後に掲載できないということも可能性としては考えております。
0:40:22	はい。
0:40:23	規制庁、上出です。
0:40:27	理想形としては先ほど説明されたように、結果までのパッケージで説明したいということ、現状は、TBC そうだということ。
0:40:40	のようなので、そうであれば、まずは
0:40:45	まずこの段階ではそれを確定しなきゃいけないという
0:40:50	見通しを得ていればそれでいいんですけど、間に合わない場合、公開の会合で通すて次回会合の機会が必要なのかどうか。などもですね、
0:41:07	そこは確定的に整理をした上でハウスと話を聞くとお思いますので。そういった形で検討進めてください。
0:41:22	日本原燃のカミタイラです。承知しました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:26	社内で調整の上、次回 20 日の日には特定的な話をできるように調整しておきます。以上です。
0:41:38	はい規制庁上出です。その上で
0:41:42	毀損に関してはどういう影響モードというか、どういうその液状化することによって、どういうモードを考えなきゃいけないのかという、その前段のところから、まだ我々ちゃんと確認できていないと。
0:41:59	前回の会合でも説明が 2 転 3 転してということでその整理にもう
0:42:09	本来は、
0:42:10	もう今の時点で全然できてなきゃいけないんですけど、水道もできてないっていうことなので、
0:42:19	評価結果まで説明できるっていうのは感触としては持って、
0:42:25	いないんですが、
0:42:27	いずれにしてもそういう評価の長計みたいなものはもう今評価されているんだから、10 木曜日の新ツガネについてはどういう影響モードかという話を前回の会合を法の
0:42:44	前回の会合などで聞いた話に回動があるように、資料がつくられると思ってますけどそれそこ辺り上つくっです。
0:42:55	日本のカミタイラです。はい、評価方針をお写真とは急遽という考え方も整理したものについては時間中 9 日に提出いたします。以上です。
0:43:12	はい、村長限ってですね。
0:43:15	今後
0:43:20	項目は体裁の話にちょっと戻りますけど、今 17 ページに地下水の水位としてのコメントのまとめがあるんですけど。
0:43:31	これは、
0:43:34	あれですかね、11 ページに透明になりまして、
0:43:41	表は分けてもらって、
0:43:44	地下水部分は地下水のコメントリストあんだけを今回説明する 991 は、防護ネットスーパーするものだからあわせてその②番ということで説明するっていう説明が
0:44:00	書かれるってそう思っておけばいいんです。
0:44:05	はい。日本のカミタイラです。当資料通り、現在経営とこの。
0:44:12	指摘事項と対応が分かれておりますので、ここは
0:44:15	同じ②の中に整理をしまして、
0:44:20	地下水の部分については、この飛来物防護ネットに関するところというものを図るように記載を工夫して一括して隻事項を求めていこうと挙げております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:38	はい、成長株決定する
0:44:43	うんたら大丈夫だと思いますけど一応確認をしてますけど、11 ページと
0:44:50	97 ページを一つの意思に入れるのですけど、同じ表に異にしたりとかをせず に、この部分は
0:45:01	上部構造が近づいて分かれて分けてちゃんと整理をした上で、
0:45:09	金融 7 ページの地下水の例については、一緒に説明しますということで、わか りよい返事ごちゃごちゃにしたりとか、例えばもう終わっている地下水の論文つ てした部分っていうか、その一番から 8%を消したりしないようにいたします。
0:45:31	そんなにカミタイラです。そうしました。
0:45:35	質疑事項をこれまでの部分を残した形できちっと整理いたします。
0:45:46	はい。規制庁カミデです。あとですねちょっと中身の話なんちゅう 4 ページして
0:45:57	おっきなやつ。これもフローをちゃんとして見直すともらえればいいのかもしれ ないんですけど、おっきな青い矢印が幾つと特に右側の変形を SED ご提示か ら
0:46:13	数点系モデルに矢印ではよくわからない。
0:46:19	何をイメージしたわけですか。
0:46:24	日本人のハラダですとですね、イメージはスリー PDF で見てもいわゆるって何 でしょうかというのが成立するんで、典型でやるよりも下の手数料という意味で 目印のつもりでしたが、
0:46:43	ちょっと続きですね。多分これあの評価もすぐ示したものにちょっと直してお ります。こういうやり方じゃなくてですね、わかりやすくしたいと思います。
0:46:56	はい。よろしくお願ひしますってまだお腹円形情報から質点系モデルを構築し ますっていうテーマの見直しいただければ。
0:47:14	②、③その防護ネット関係の方私のほうの確認は一種、
0:47:23	規制庁ハバサキです。
0:47:27	まず、11 ページの指摘事項のところですね、これは前回会合でお伝えした弁 なんですが、①の上部構造等基礎的の下部構造の耐震評価全体体系について 説明することと、
0:47:43	いう後にですね、介護のときに、材料物性のばらつきについても踏まえてです ね、説明することという指摘をこちらからコメントしましたのですね、その点を、 ここの指摘事項のところに記載のほうをしておいてください。よろしいでしょ うか。
0:48:03	リアルです材料物性ばらつき、おっしゃる通りですので、については、
0:48:07	いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:09	規制庁ハバサキです。それを踏まえて、指摘事項①3に対応する形で入院 12 ページ目以降の費用を今回用意してもらったというふうに認識していますので、①に対応するのが 12 ページ目なんですけど先ほど、
0:48:26	今後見直すというお話もあったんですが、先ほどそのばらつきの話とかですね、駅超過を全体体系の中でどう考慮しているのかっていうところを
0:48:42	コンパクト以上ということを言われたんですけどですね、抜けてはいけない項目は外さないようにきちんとそこは予定として記載をして参りたいということです。例えば今ばらつきな話は地震応答解析、一番左側のブルーの四角の中に入っていますので、
0:49:01	液状化に関しては自分のところと、一番右側のところ基礎のところに入ってるんですけども、
0:49:09	例えば盤的な話っていうのは真ん中の上部構造の耐震評価にも影響する話ですから、そういった全体体系の中で、窓口にやっぱり浄化っていうものはどう考慮するんだと評価するんだということがわかる。
0:49:24	そういう修正をこちらとしては考えてますので、検討もお願いしたいと思います。よろしいでしょうかと承知いたしました。ちょっとあれですね、関連するときに気をつけなきゃならないなと思いましたので、
0:49:41	ちょっと確認しながら未済ナツメたいと考えております。以上です。
0:49:47	規制庁ハバサキです 12 ページ目が非常にずっとフォローといっても全体体系で方針をですね、延びるところへ相当しますので、そこはしっかりと内容を吟味して作成してもらいたいというふうに考えてます。
0:50:02	引き続いて、②の指摘に対応するものが 1034 ページというふうに認識してまして、ここもちょっと、特に 13 ページなんですけど慣例からもお話があったように、こちらからの指摘に
0:50:18	なんか大分という答えてないように思います。例えば設置した目的が転倒モーメントが大きくなって書いてあるんですけども、じゃあ設置する前が転倒モーメントがどうで設置することによってどう変わったのかとか、
0:50:32	或いは、右上に書いてある図ですね。
0:50:36	これも意味がわからなくて、おそらく既存サーバーを確認することが堂々とかがあってできないっていうことを言いたいんだろうというふうには推測はするんですけども、なぜ来座屈拘束ダンパを設置することになったんだ。
0:50:54	という理由がデータとかですね、もう少し情報をダイレクトにそれがわかるようなできれば定量的なものがいいんですけどもそういう説明をしてないというふうに指摘今思いで指摘をしたんですけども、
0:51:11	その点、いかがでしょうか準備といえますか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:16	そういう対応っていうのは可能なんでしょうか。
0:51:20	入りと残業もあればですね、コマツですね、一番右の図は、配置制約があるんですよという通信しております。社長ですね発表しているのですねしゃべったくすれば、
0:51:39	共イトウて発生することもなかったんだけど、こういうものはあまりありつつもですね、ここしか杭基礎の受け入れられないという。筐体を使用して振ったところと、
0:51:57	全部が大きくなりましたということを表示しておりますものですね、ちょっとそうしまして、一言幅の配置制約としか書いていないため、もうちょっと書き下すことは、
0:52:14	カミデです。
0:52:15	それからですねそのためにとてもメキされるだったっていう話なんですね、それぞれデータとしてはどの程度されましたよっていう話は、
0:52:30	きますが、それで消火で消火しません1台持ちます。
0:52:39	規制庁ばかりでちょっと取り入れてみるで聞こえにくかったんですけども検討も弁当の例えば数値的なその変化なんかはですね補足説明、次の23番の資料のときにもまた聞こうと思ってますので、このパワポの資料としては要点
0:52:58	座屈拘束ブレースを目的するのは、転倒モーメントを下げるために、口側もざくっとプレスをつける場合とつけた後ではこれだけ転倒モーメントが下がりました。だから効果がありました。
0:53:13	ていうのが目的に対する回答になるんですね、そこがわかりやすく、このパワポの上でもですね、この点は説明を必要だというふうに考えましたので、その準備は可能ですかということを確認しました。
0:53:31	本件また別の招致いたしまして準備は可能だというふうに思いました安全文化プリンターの感知制約もちょっと書きガラスという話とちょっとプレス対応によって、4件という話は、
0:53:48	来ますので、これ担うわかるようにですね、資料構成の見直しいたします。
0:53:55	規制庁ハバサキです。13ページの右下の図もですねあの痕跡知恵も何かあまり意味がないので先ほど言ったような趣旨の内容にらJappのほう結果資料のほうですね、検討をお願いしたいと思います。
0:54:10	で、同じ趣旨のことが14ページこれも②の回答に相当するもので、こちらから指摘したのは、雑ブレースの配置の今回の最終的な配置の前理由ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:25	とか、その考え方っていうものをまとめてくださいということなんですけども、要は普通に考えれば、例えば全面ブレースを入れるだとかですれもって綺麗な対処系で入れるとかいうことを普通は考えるんですけど、なぜこの
0:54:43	必ずしも対照対象ではないといいますかですね。いやなく廃棄になってるのか、それにはちゃんと理由があると思います名そこを説明をしてしてくださいっていうのが指摘だったんですけども、その回答と、
0:54:59	ていうのは可能でしょうか。
0:55:02	レベルのハラダです。今いるんだとおっしゃったのはおそらくそういう提唱じゃなくて、検討対象になっている。
0:55:14	ここはちょっとちょっとお答えしますとですね、県対象であっても、治具等が発生しないので、
0:55:25	含めますと、いう話では可能ですので、
0:55:30	ちょっとその辺がわかるように記載を見直したいと思います。以上です。
0:55:36	規制庁ハバサキです。
0:55:41	例えばですね例えば 4Bそのものもエクスプレスって非常に綺麗に入ってると思うんですけども、そういうふうにと比べると、エポ 8 方向対象って言われてますけれども、例えばITプレザーエコソフト
0:55:55	まず入ってないところがあるんじゃないですか。
0:55:58	ここはなんで入らないんですかっていうなんですけど、それは今お答えができたのでしょうか。
0:56:06	本件ですとか、
0:56:09	今おっしゃった日市民が確保とインプレスが入ってんねん。なぜかというご質問でしょうかね、それは単にちょっと部分があって、それがベースになると理解して
0:56:25	左右対称にするためには、気持ちは持ってませんでしたという話になりますし、今回その部分が
0:56:36	積もってませんけれども、プラントの数になっているんですね、あとてるから選べという話がございますけれども、
0:56:47	それで傾けますでしょうか。すいません。規制庁幅でユーザーの 4、4 階層はこれはもうあるんですけども、先ほど南側の話だとか、
0:56:57	例えばX型にしても経営型にしても、
0:57:04	もう少し綺麗な気も少し議論というかですね、
0:57:11	先ほどよ言われて、
0:57:13	というような何らかの障害があったらここには皆さん入らなかった。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:17	とかですね、或いはITBなかったっていう理由もあるのかもしれませんがけれども、今少なくともこのパワーポイントの資料に関して書いてある説明では、付則わからない。なぜこの配置になったのかわからないので、
0:57:33	これも次の 23 の資料等もお金もあるんですけどもですね、
0:57:41	この要点としてですね、この配置を考えたのはこういう理由だということで、それがなぜ話が出たかという話をしたかという、これセンター表敬をとっている口側ですんですけども。
0:57:57	全体評定をとったときの実験条件とか、評価条件
0:58:03	今回のこのブレースの設置条件が本当に位置してるんですかって言うという疑問も答弁はうまくわけですので、そういうことを該当する意味でですね。もう少しこの配置についても説明を求めた。
0:58:21	というのが、前回の指摘になります。
0:58:24	のではもう少しやはり丁寧な説明をきたしてもらいたいというふうに思いますけれども、
0:58:35	よろしいんでしょうか。可能でしょうか。
0:58:38	はい。
0:58:39	基本部分はまだ作ったりといったような議論はいたしますが、ちょっとあんまりですね何ともお答えしたらいいかなっていうイメージがちょっと違っている場合がございます。
0:58:54	やっぱり審査のたりする際のだろうと思いますけれども、大切さもちょっとカミタイラみたいなのがあったらちょっとお願いしたいなと思いますが、こちらはかなりショック合併大成建設の石黒でございます。よろしいでしょうか。
0:59:14	これをもって消火ちゃうわけです。はいどうぞ。今のハバサキさんのご質問は例えばみんな南とか北側が例えばバツテンブレースですとか、隣り合って連続しているとか、そんなふうな形にしていなくて、何となく
0:59:34	隣同士がなくて、1 個ちょっと飛んだりなんかしているというようなことを言われているのでしょうか。
0:59:42	規制庁ハバサキです一つはそうですね。ではそれにつきましてはですね実はこれはこの建物はメインはネットを取りつける目的となっております。そのためにフレーズがあるときには、
0:59:59	それをもって側にして裏側にブレースをネットでプレスでございませんですけどネットを配置するとネットを取りつけるということになってございます。可能な限りブレースの数は少なくして、
1:00:15	ネットが隣り合って裏側に例えば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:19	サガワに連続して取りつけるということがないように、これはネットを取りつける場所の／白木金物溶接するわけですが、それができるだけ重ならないようにしたいという目的でございます。そのためにブレースの数を極力少なくしたい。
1:00:37	また隣り合うような形でブレースを設置したくないというのがまず第1になります。もちろん東とか西とかブレースの設定取りつける面が少ないような場所では残念ながらそういうことはできませんでした。
1:00:53	南イトウにつきには北と南に関しては間があいているような形になっている理由というのは、それが理由でございます。それから、第2にこれ雑拘束ブレースはすでも商品として企画が決まっておりますので、
1:01:12	その規格の中でどうしても選ばざるを得なかったと、普通の
1:01:17	蓄光ですとか、MOX型の耐震のブレースを使うのであればサイズは自由に選べたんでしようけれども、残念ながらこのサイズが10に選ぶことができずにその中で選ばざるを得なかったと、そのために数がどうしても規格化してしまったということでございます。以上です。
1:01:39	規制庁ハバサキですが、まず最初の話は、
1:01:45	内までネットの取りつけということで、それとの兼ね合いでこの配置が一つの決まったということとあとコスプレ数自体のその規格で
1:02:01	稼動少なくするという、できるだけ数を少なくするという観点も含めて、最終的にはこの配置になりましたという。今の一部がその回答というふうに理解しましたがそれでよろしいですか。滞在建设の池村でございます。
1:02:17	その通りでございます。以上です。
1:02:20	規制庁幅野技術、今の説明を理解しましたので、
1:02:28	それをここのパワポの資料としては要点だけでもですね、説明をしてもらいたいと今書かれてるのがちょっとやはり足りないというのとあとCOSMO-23ですねこのパートの後の説明。
1:02:46	資料の中に
1:02:49	ネットの話が出たんですけど、今、蒸散の説明の内容っていうのはなかったように思うんですが、
1:02:57	それを次の23の資料ないんですね、記載してもらいたいというふうに思いますがそれは、
1:03:05	でしょうか。
1:03:08	おっしゃる通りですね、今の取りつけるところ間に合わアウトグループ設置したくないとか、規格で活躍したっていう話は、この資料にも見せむしろにも入ってございませんので、いろいろな形で修正をかけます。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:27	規制庁ハバサキです。それでは次の23の資料でもですねいろいろ確認したいことがあるんですねまたそのときに3-
1:03:37	最後にちょっと1点だけなんですけど、これ13ページにはようで、これハラダさんなのか1-3なのか、先ほど来出てたそもそもの原因が転倒モーメントが大きくなったために拘束ブレースを今回、
1:03:53	使えますということなんですけど。
1:03:55	でも、こう転倒モーメントっていうのは、起点系の応答解析でいわゆる転倒モーメントでも話につかそれとも
1:04:04	三次元のフレームの解析をして、何かボルトの引き抜きのイメージなんでしょうか、どちらなんでしょうか。
1:04:12	大成建設の石黒でございます。今青のお話のございました転倒モーメントにつきましてはですね、いわゆる建屋全体が浮き上がる法の転倒モーメントでございます。以上です。
1:04:27	規制庁羽ばたき主張すると支店系モデルのA棟とモーメントから接地率を出して、その設置率が非常に小さくなったということでそう理解しておけばよろしいですか。
1:04:40	大成建設の石黒でございます。基本的に今回の検討がイトウの上限というのを可能な限りはもう浮き上がらせないということで設定しましたので、基本的には浮き上がりが極力生じないというような形でも、
1:04:57	ドーム部にどのを限界を設定してございます。
1:05:02	ですから設置ということとは違いますので、基本的には全設置に限りなく近い形で、
1:05:11	はよう設計したということでございます。以上です。
1:05:15	規制庁ハバサキです理解しましたようはイトウ。
1:05:19	反力として、引っ張りが生じない程度に応答防犯灯を友部等をされたというふうに理解すればいいと思うんですけども、ちょっとそうするとやはり転倒モーメントが大きくなっていう表現が、先ほど言った。
1:05:35	設立の話とやっぱりリンクしてしまうので、ちょっとそこはやっぱり県性格の記載をですね、要は
1:05:45	接地圧というかボルトに引っ張りが生じない設計方針を考えられてたわけですよ。
1:05:52	その話はそういう化表記してもらいたい。
1:05:56	ですけども、それでよろしいですか。そうずっとボルトに引っ張りが生じないということはないんですがボルトにひび割れは生じても下の基礎のコンクリートで浮き上がらないようにするということですので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:13	転倒モーメントが大きくなるというこの場合は、現浮き上がる玄海方面とになろうかと思います。
1:06:22	以上で
1:06:23	何か来ていただけず要素設置率としては100%に収めるためということで、大成建設の一部でございます。はい、その通りです。以上です。来たあいたために、わかりました
1:06:40	ちょっとわかりましたが検討最も大きかつちよつとここ、次の23番の資料ともあわせてですね
1:06:50	どうしてもやっぱり転倒モーメントが大きいとなる設置率が規格なんなるなったためにたりおりますのでですね外表現のほうは、次の23番の資料とあわせてこちらも考えたいと思います。
1:07:04	それと、
1:07:05	またCのほうからその系統はもうに関してにもう一つ、
1:07:11	15ページ、最後ですね、
1:07:15	指摘の③に相当するものの回答をこの授業をページのほうで急崖があるというふうに認識してますがここまだ結果が出てませんので、今後、その結果が出てからとなりますけれども、
1:07:34	今ですね、ここに少なくともファームアウトプット等は
1:07:42	プレスを中心としてあとそう全部Sを中心として、あと周辺部材の一番まさにあるんですけども、当然そのブレース集権の梁柱についてもですね、当局所的な
1:07:59	エリアの音といいますか。所煽り貯貸なんてないことをこちらの確認を予定してますのでですね、そちらのほうの準備をお願いしたいと思います、そういう認識でよろしいでしょうか。
1:08:13	ハラダですと、特に物産はですね代表的にはオオハシが本当に梁はり一本化にですね、そちらのほうで就任無税荷重比較をまとめますので、
1:08:29	まず
1:08:31	新タテウチさん話ウエノ、全部合わせるというふうに考えてます。そこからですねこの法案にどうするかというのはちょっと準備するとあれボリュームが多くなってしまうので、
1:08:48	そこをちょっと考えてもいいですね、焙焼対象にすることで回答したいと考えています。以上です。
1:08:58	はい。回答のほう、また確認したいと思います。
1:09:03	ハバサキの方からは以上になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:08	手帳キシノです。ネットの基礎部分について幾つか確認したいんですが、まず17ページのほうに、前回の7月26日の会合の指摘事項が91と三つありますけれども、
1:09:24	介護の翌日にあったラップアップで提示された指摘事項等、これも全く同じものという、
1:09:31	理解でよかったですでしょうか。まずその活動の点確認させてください。
1:09:36	はい。
1:09:38	はい。日本のカミタイラです。文章をちょっと端的に記載をし直しておりますがドロップのときに示したコメントを感知理想の内容と一致する項目になってございます。
1:09:55	以上です。
1:09:57	所長キシノです。どの程度の修正が入ったのかちょっとわからないのと、私も記憶でしゃべっていてちょっと誤認があるかもしれないので一応確認なんですけども、会合の中でですね、示されていた液状化の全体体系のフロー図の記載。
1:10:15	いう抗力ますまたは解析または保守的な手法みたいなものと、そのときに説明のあった手法等が整合してないよねっていうようなやりとりがあったかと思いますが、それも含めた形でラッパ無事に指摘事項として、
1:10:31	記載されていたように思うので、ちょっと修正前のものを見直していただいでですね。そういった内容抜け落ちがないかっていうのを確認いただいて、ラッパのときから変わってないということがそれで結構なんですけども、もしそういうそういった項目ががさっと抜けてるようでしたらですね。
1:10:49	ちょっとあの地域を検討していただきたいと思います。よろしいでしょうか。
1:10:54	今のカミタイラです。承知しました。ちょっと一遍確認させていただきたいんですけども、お話出ました。
1:11:04	評価フローの
1:11:07	ことなんですけども、
1:11:10	コメントリストの中では補足説明資料の中で修正するということをしていた言葉あって、この海外保険体障害者という処理をさせていただきます。そちらに関しての取り扱いについて、
1:11:28	こちらに記載すべきなのか、海盆案件かどうかというところでジャッジしていくかということについてご意見いただきたいと思います。
1:11:39	それぞれのキシノです。ラップトップの時に示された指摘に補足説明資料でと書いてあったかどうかそこすいませんそこまでちょっと記憶してないんですけ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ど、そういう整理ということであれば、このままでも結構かなと思います。ただ、説明の時にですね。
1:11:56	そういったことで抜けていますっていうことはちょっとわかるようにしておいていただいたほうがいいのかと思います。ちょっとどういった形で設ご配慮いただけないかなと思いますがいかがでしょうか。
1:12:07	はい。日本のカミタイラですと、まず何もちょっと確認をしまして適切な対応となるように対応いたします。以上です。
1:12:17	既設の基金債の確認の方をお願いいたします。それに関連するといえはするんですが 18 ページにですね、懇回位液状化について、こういう方法でやりますっていう説明が
1:12:32	なされているんですけども、
1:12:34	ここでも有効応力解析の説明のみとなっていますが、前回の会合で 2 種類の手法が提示されていて、地盤の剛性低下に伴う影響の一番ということで、割と簡易な手法に有効応力解析から動水圧なんかを引っ張ってくるっていう手法と、
1:12:55	2 番としては杭の変形とかですね。そういったものを評価しますっていうものがあったんですが、前回の会合での説明のあった手法というのも今回も全部チャラになっても有効応力解析 1 本で評価しますという方針になったという理解で
1:13:14	ということでしょうか。一応確認です。
1:13:19	はい。日本のカミタイラです。ですね、まず一つ目が剛性低下を考慮したそこへの炉圧をを評価したものというものは、このままでは当評価をして評価すると考えておまして改良地盤抜本全であるか。
1:13:39	というのを第 1 ステップ、その次の方するうまくが健全であるかというの評価の先方考えておりましたが、今回のこの解析を全面的に
1:13:51	その他のケースとするということで、
1:13:55	改良地盤の直接返してくれば直接評価できるということで国の健全性評価というところに集約して示していきたいと考えております。
1:14:08	以上です。
1:14:09	規制庁のキシノです。はい、考えは大体わかりましたとなりますと先ほどの 17 ページに記載の指摘に戻りたいんですが、10 番と十一番でほとんど指摘事項として記載されてる内容が同じようで指摘の趣旨の違いというのもよくわからないんですから、
1:14:27	十一番っていうのは有効応力解析を用いた評価及びその他手法を用いた評価についてっていうことで、結局それに対する対応方針は有効応力解析を用

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いて評価の妥当性について整理したとその他手法を用いた評価が抜けてますので、今の御説明ですともうその他表。
1:14:43	手法を用いた評価っていうのはやめて有効応力解析一方に絞りましたというちょっと考えの方針を転換したということであれば、この対応方針のほうにその考え方の方針についても軽く少し触れてですね、その辺りの考え方の変化というのがわかるように、
1:15:02	しておいていただいたほうがいいのかと思うんですがいかがでしょうか。
1:15:07	日本原燃カミタイラです。ちょっと提示している資料の中に何も示せていないので申し訳ありませんが、特に評価に当たりますは、有効応力解析の中で、頂部構造を地震力というのが適切に入っていないということもありまして、
1:15:27	有効堆積の区内応力状態に
1:15:31	人事も運営黒丸状態というものを足し合わせて評価を実施することを考えておりまして、その部分が有効で解析タイマーその他手法に当たる。
1:15:44	次処理をするという制度が入ってしまいますので、それを含めて、今後局個別評価の
1:15:53	内容を示させていただきたいと思っております。
1:15:58	抵当ちょっともう1点補足しますと、頂部構造もを荷重の組み合わせを考える際に、地震力に加えまして、風の荷重というものも達しておりますので、それを
1:16:13	適切に評価するという意味で評価を模擬段階にしているというところがございます。
1:16:19	以上です。
1:16:29	キシノです
1:16:31	まずその他手法というものが意味するところの御説明はわかりましたが、それに対する対応方針の記載だけで今神長さんが御説明になった内容っていうのは読み取れなくてですね私ちょっと誤解してたかもしれないですけど。
1:16:48	前回会合で説明のあったその多少に対する回答方針、対応方針かと思って読んでいましたので、
1:16:57	まず表指摘事項によるその他手法が何を指している、その対応方針として、具体的に今回の説明資料の中のどこで説明しているのかというものがわかるようにですね。
1:17:13	指摘事項及び対応方針の記載というのをちょっと検討していただきたいと思います。
1:17:19	要は18ページの資料の中ではそういった説明が全く読めない中で対応方針にしろツルタと書いてあって指摘事項は実はそういう意味なんですと言われて

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	もですね、多分双方行き違いを生じたもので介護に突入してまたかみ合わなくなってしまうんです。
1:17:34	可能性もありますので、そこは誤解のないように説明をしていただきたいですし、前回の指摘事項に対する対応方針としてその抜け漏れがないかということも合わせてですね、ちょっと
1:17:50	次回提出する会合資料の中で記載をもう一度ちょっと見直して提示していただきたいと思いますがいかがでしょうか。
1:18:01	4 番目のカミタイラです。
1:18:03	承知しました。現時点でちょっと中身の運営評価の方針をきっちり示せておりませんでしたので、ちょっと非常に伝えられない状況で申し訳ございません。
1:18:17	御指摘ありましたようによこした部分と、実際にしてこの示していく評価の内容というところが既知リンクするように、表現を
1:18:29	にして対応していきたいと思います。以上です。
1:18:33	接続口ですはい。お願いいたします。それに関連すると 9 番の対応方針をですね、耐震設計全体の流れを整理することによって書いてあるんですが、その整理っていうのはどれなのかなと耐震設計全体の整理といった先ほど 12 ページで話題になっているのフローのことになるのかなと思うんですがそういう理解でよろしいんでしょうか。
1:18:54	はい。日本のカミタイラです。12 ページに示しているのが耐震設計全体の流れということで全体はこちらとなります。それに加えて、液状化の個別の
1:19:08	損傷モード等を評価すべき内容は対応できているかという内容をさらにこれまでの審査コメント事項の対応でもありますので追加することで、全体と有効応力解析すいません液状化の影響評価に
1:19:24	特化したものということで、合わせて示していきたいと考えております。
1:19:29	以上です。
1:19:31	既設のキシノです。12 ページは前倒ししているんだけど、液状化に特化した事象についてはまた別途説明を加えるというふうに聞こえたんですがそういう理解でよろしいですか。
1:19:46	4 番目のカミタイラです。はい、その通りでございます。
1:19:50	規制庁キシノです。はい、わかりました。いずれにせよですね、指摘事項に対する対応方針それと具体的な中身のリンク側の資料上ですね、きちんととれるような形でちょっと修正のほうをお願いしたいと思います。
1:20:05	あとちょっと中身、
1:20:07	について二、三確認させていただきたいんですが、有効応力解析関連では 18 ページに一応説明がなされているんですけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:17	先週のヒアリングのときにもうちょっと質問して今後ちょっと説明充実していきますという回答があったと聞いておる件なのですが、有効応力解析の考え方で、
1:20:31	パラメーターとして云々、鮎解析パラメータの設定についての規制がありますけど、今回のその解析パラメータの設定の考え方離れたところのデータを今回持ってきていることについての妥当性などについて、
1:20:48	先週のヒアリングや、前回習ったかと思いますが、そういったその頃からですね説明を求めていたかと思いますが。それに対して今後説明がなされるというふうには聞いておりますけれども、これは 19 日提出のパートに加わってくるのか、もしくはそれ以降何らか別の資料で、
1:21:08	提示される予定なのかその見通しをまず教えていただけますか。
1:21:14	クレスコさんの敷地サンプルな話を送る弁ですから、ちょっとPARポンプがちょっとメリットはあるんで、この抽出していただくと思うんですけど、今これ戻し
1:21:28	続いてですね、類型化すけ局になったりルート 4 にして、
1:21:36	最後になりまして、物理試験及びオペレーターもそうだと。
1:21:44	法務省すべてどういうものかかっていうところだとか辞めてもらってまして、それは場所長のちょっと整理できるんで、改めて補足資料として提出しているさせていたきたいと思っております。
1:21:57	町長のキシノです系統、つまり 8 月 3 日の会合時点では具体的な説明はないけれども、少なくとももし聞かれた場合にその見通しなどは、説明できるというそういう理解でよろしいですか。
1:22:13	運営をしてございますしてるかももちろんではほぼでき上がってますけど、最終チェックをしているといったような段階でございますので、
1:22:23	私はあの説明するときは規制庁のキシノです。それでしたけど、もう載せないという方針だったらそういう説明でも結構ですけども、Peru 余地があるというか、載せられるのであれば、19 日ですから提出される修正版にですね、その状況。
1:22:43	整理状況とか見通しなんかをあわせて記載して説明をしていただければ、状況つかめるかと思うんですがいかがでしょうか。
1:22:51	この右上の見通しの選定を私がちょっと口頭のみで求めていることになってこのように、
1:23:01	自分史ちょうど文章化させて御説明もう少しいただきます。
1:23:08	はい、すみませんちょっと音声途切れ途切れ聞き取れなかったんですけどご対応いただけるということで理解いたしました。
1:23:15	もう一つなんですけれども、同じく 18 ページですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:21	このモデル図の中で、上部構造つまり飛来物防護ネットについては従量のみモデル。
1:23:31	として考慮していて、そのモデル化をしていないというような説明を最初のヒアリングであったかと思うんですけども、
1:23:38	そのようなモデル化今重量だけかも考慮しておけばよいと考えた根拠というのが、おそらく、
1:23:48	こって、そういった必要性とかです影響の度合いなんかもある程度考えた上でそのような款のモデル化をされているかと思うんですが、その辺りというのは
1:24:00	考え方を説明できますでしょうか。
1:24:05	日本原燃カミタイラです。モデル化に当たりまして、
1:24:12	その飛来物がネットをモデルをどう扱うかということを検討しました。液状化も等、
1:24:23	液状化する埋戻カラー加わる力等を組み作用する力ということ考えた際に、漏斗工場定期外上部構造を考えた慣性力と、言うなれば支配的になるということ
1:24:38	評価としては、
1:24:41	最初の雇用がコメント。
1:24:45	ウエノを受領を基礎部分に集約仕入れるということで検討しました。また指摘も踏まえまして、
1:24:55	上部構造の振動特性を踏まえた地震力というものを考慮できるように来る評価としては個別にその部分をさらに接種足すということで評価として、整理させようということで現状考えております。
1:25:12	以上です。
1:25:14	うちのキシノです。その後ものからの影響を下に加算することで、国の評価としてはその上からの新ウエノ振動による影響というのも包絡できているものなのか、それとも、このFLIP
1:25:30	レプリカ有効応力解析モデルの中にもものも同時にモデル化をしても揺らしたときのその振動の影響が下に伝わったとしても、それと比べても、今カミタイラさんがおっしゃったような手法で十分包絡できているということなのか。
1:25:47	そこら辺はちゃんと整理をしておいたほうがよいと思っておりまして、今の御説明だと加算してるからいいんですけどなっちゃってるんですけども、加算することで、実際の現象として生じるであろう影響も考慮できてるんですけどということ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:06	やはり説明できる必要があるかと思imasので、そこまでちゃんと言及できるようにですね、考え方の整理、或いはそれが正しいことの検証というものを進めておいていただきたいという確認をしておいていただきたいと思うんですが、よろしいでしょうか。
1:26:23	はい、日本原燃のカミタイラです。ちょっとこの時点でもやっぱ検討が足りない部分ありますので
1:26:32	その検証妥当性というところを検討して回答できるように準備をいたします。以上です。
1:26:40	町長のキシノです。はい、よろしくお願ひします。あと最後に1点なんですけども、同じく18ページで確認すべき評価事象遠くの方針というのが一番上のパラグラフに記載があって、一つ目のポチの2行目に飛来物防護ネットは店頭倒壊することがないことを確認。
1:27:00	すると、あって、その具体的な手法として4ポツ目にくい基礎が健全であれば、沈下転倒に対しても影響がないといえるということになっていて、
1:27:14	でも転倒についてはその3ポツ目でgrass転倒じゃなくて、滑りについてですね、活動については、この有効応力解析で評価しますっていうのはいるんですね、まずキーワードとして、4ポツ目でできている沈下転倒のうち、沈下については、
1:27:34	ウノc地盤が岩盤支持ということなのでわかるんですけども、転倒についても影響がないっていうのは、空気層が健全であれば、それが確認できるというのはちょっと文章としてよくわからなくて、
1:27:51	例えば区域層中に含んだ改良体そのものが転倒するっていうようなことも、ここで評価されているのか、もしくは別の理由で、そういった事象は、外せると考えたのか、この点等についての考え方を教えていただけますか。
1:28:09	日本原燃のカミタイラです。
1:28:13	すみません、ご指摘いただいて、事務局担当に対して影響がないといえると、ちょっとここ名初動マナー誤っておりまして、社会に対して影響がないということに至ったんですが、ちょっと
1:28:28	特に店頭という部分が入ってございました点等につきましては、
1:28:36	杭等を支持層の引抜き投稿を
1:28:42	支持力というところで担当させない支持力度人に来抵抗があるということを確認するということを御指摘ありましたような改良体制の見直しを含めて、転倒しないかどうかということについては、
1:28:59	安全面とテントもちょっと安全文化関係というところで確認するという考えでございます。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:10	そのキシノです。わかりました。当店等についてはちょっと個々に説明がないけれども、別途手法によっても確認するということを理解しましたので、それはちょっとこの、このページの記載だけ読んでいますとちょっと抜けてるような
1:29:25	印象ですのでちょっと説明は
1:29:30	簡潔で構わないと思いますけれども、抜けがないように説明のほうを超えておいていただければと思います。よろしくお願いします。
1:29:39	表面のカミタイラです。承知しました対応いたします。以上です。
1:29:43	成長金融債よろしくお願いします。私から以上です。
1:29:49	規制庁カミデです。今のところなんですけどその店頭に限らずに、どういうその荷重状態というモードを考えていくかというのは、きっと文書だけでも変えにくいと
1:30:05	をポンチ絵的なもので、どう考えてるか、きちんと
1:30:11	決めしていただく必要があると思う。
1:30:14	いますので私冒頭確認して、そういう影響モードっていうとこあえて記載されるんですよねって確認したときの私の意見としては、そういう通などでイメージがちゃんと
1:30:30	掴めてニシカワ取れるような説明されると思っていますのでそういった形で位置します。
1:30:40	今のカミタイラです。承知しました。
1:30:50	規制庁タケダです。その他へ飛来物防護ネット関連で、規制庁側から確認事項等ございますでしょうか。
1:31:03	です。1個だけかももう1回教えていただきたいところがあるんですけど、14ページののブレースのところでは先ほどハバサキpと、それと石黒さんが話されたところなんですけど。
1:31:18	このブレースの時多面と南面のやつの配置がそのネットの取り付け、
1:31:28	との関係系だったと思うんですけどそれでネット隣り合うように、設置したいので、
1:31:35	ブレース合言葉シミズするように配置しているリースっていうところ、もう説明で配置の考え方は一応どうしてこれウノを採用したかっていう考え方は、さっきの話で明らかになったかと思うんですけど、図の左山形配置連続配置っていうところの
1:31:54	ここの説明でこういう直系統荷重が電卓直接伝達できるよう連続配置を基本とするっていうふうな個々の説明に対しては今回のこれ不連続になっているっていうことで、結局、何でこれ、
1:32:09	どこでいいんだっていう話があって、ハバサキでなかったような

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:14	印象だったんですけど、ここはなぜ連続でいいのかっていうところをもう一度教えていただきたいんですけど、どこかという。
1:32:24	堆積厚の石黒でございます。
1:32:27	今不連続と言われましたのは例えば南のところの一番左側が二つ連続しているけど、三つ目が無いようなそういうようなことでございますか。
1:32:41	県とこの山すいません軽重モリノです。この山形内示とか連続配置の例示のところだと、一つ、一つのポンプ一つっていうか二つなのかもわかんないんですけど。
1:32:56	閉鎖神経の中に臨時のバーが二つ入ってisように連続で山形になるようになった。
1:33:07	なるように、ブレースが配置するのが基本ですよっていうことを書いてるんですけど、南のやつで、そうごとに見ると、1個飛ばしになってるじゃないですか。
1:33:20	一つの学校に対して、例えば青のやつだと。
1:33:26	一番左の青が入って行って、次のわくわくあ、再徹底で、その次の枠にはまたウノが入っててまた相手っていうこれは連続じゃなくていくこと橋で入ってますように、
1:33:38	今のをさ、大成建設の石黒でございます。この山形配置等連続排出というところの、ここでコメントで記載している意味。
1:33:49	山形はもう2Cと東二山形のすぐに見てとれますので、その通りで伺います連続配置というのは、南側抗議し側の上下感でブレースが斜めに連続する。
1:34:05	という意味での連続でございます。隣同士ということではなくて、上下間で連続してブレースがくっついているという意味で連続というふうに記載してございます。以上です。
1:34:19	規制庁モリノです。そういう意味であれば、確かに連続病人を
1:34:27	確かに属するっていう説明にはなるんだろうと思うんですけど、こういう斜めに斜めの枠でこの連続でくっついてるっていうのも大変なんですかねこの荷重が伝達できるっていうのを、この効果としてはこの山型になってると同じ効果なんでしょうか。
1:34:47	大成建設の石黒でございます。基本的には同じだと思い、もちろん山形のほうがすっきりしているとは思いますが、上で負担しているブレースで当然力が流れてブレースのつけ根でやはりまたは柱に1回流れるということ
1:35:07	しだいでその場所とブレースに力を伝えていくと、つまりフレームにできるだけ可能な限りということですけど力を渡さにブレースだけで力が流れていくように従ったということでございます。
1:35:23	。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:26	規制庁でした。
1:35:28	はい。規制庁モリノですわかりました。そういうイメージだと、確かにおんなじおんなじようなもんなのかなっていうふうな感想を持った
1:35:38	しまったんでもそうなのかもしれないなというところでまたわかりました 23 のほうで詳しく話は伺えると思いますので、ここではわかりましたということでありがありがとうございました。
1:35:58	その他軽重がこの確認事項ございますでしょうか。
1:36:04	では、よろしければ、本資料についての修正方針について説明をいただけるでしょうか。
1:36:12	日本原燃からお願いいたします。
1:36:17	去年、
1:36:19	あんた入れているのはですね、多分資料につきましては本日沢山コメントいただきましたものを反映しまして、木曜日提出に向けて見て参ります。以上です。
1:36:44	はい規制庁武田です。沢山指摘事項はお出ししていると思いますので、趣旨を酌み取っていただいた上で反映していただくようお願いいたします。
1:36:58	それでは次の資料の確認進みたいと思います。
1:37:03	時の資料が耐震建物 23 になります。
1:37:08	それでは、本資料につきまして日本原燃の方から説明する内容がございましたらお願いいたします。
1:37:17	それでもオオオカです。当耐震建物の 13 弁あります。8 月 13 日提出でございますが、こちら資料が
1:37:29	8 月 10 日にある科目を前提と御説明した内容でございましたけれども、所要日数を修正を加えまして、1 点、それからあと三紀層の評価ですね、上部工、
1:37:48	評価という資料にするためのですね、小さい波による空気その評価は別添扱いしてたんですけれども、それを本店化したというのが大きく修正になってます。
1:38:03	その他ですね、R1 のときに、沢山コメントいただきました内容ございましたけれども、それを反映していくというのが大きな修正点ですね、ちょっとここで数名
1:38:19	今後、
1:38:21	平均地盤から猪ヶ原地盤にしていくんですが、また今回の資料というのは平均地盤の記述があるところがちょこちょこ出られてます。例えばですね通しページで注入ページになりますけれども、
1:38:39	うん。
1:38:40	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:41	52 ページの下の一冊下のパラグラフですね、このたが、材料物性のばらつきを考慮したという形の文章でございますけれども、今これ平均地盤では確かにスパばらつき、
1:38:57	そして当期
1:39:01	平均地盤見てる一般の断面算定まで持っていくやつに対してはプラスマイナスしたですね。
1:39:10	プラス側の断面算定の結果をマイナスに端面 3 っていうのはそれぞれですね断面算定まで持ってきたところにおりましたけれども、
1:39:23	ちょっと直下地盤ではですね
1:39:27	最初から暴れ地球考慮した上で、結論まで持っていこうとしてますので、
1:39:34	ちょっとその辺はですね、結果に切り換えたときの修正ちやう実績反映しなきゃならないなど。
1:39:43	というのが大きな件目の考えになります。
1:39:49	あと部分がどうしてそういうことになるかという照査逐次名
1:39:54	ちょっともうちょっと詳しく説明しますけれども、
1:39:59	プレス機を 8 ページ目の 3.1. 地震課長っていう項目でございますけれども、その下ですね。
1:40:11	例えば三つの評価はまずくし駄目について、地震荷重を求めますけれども、
1:40:20	それはもう一部 3%を用いて、13/それぞれで手段を用いて、まず、洗缶力まで含めます。
1:40:29	そこからですね最大のものをチョイスしている。
1:40:34	だめさというのが渡してあげてるんですけども、
1:40:38	中部圏ですと、
1:40:41	19 先方からそういうのを何点ツガネ大代表一波というか、最大の問題一つケースだけのためサトウ持って、そこまで達し、
1:40:53	その結論を出して、今度±でも同じことがわかります。いややっていた。平均時間では、
1:41:05	ですが、ちょっと聞きたいのときはですね、反問技術的にはそこまでできるんですけどもちょっと時間的な問題になってございますので、
1:41:18	※目視レベルで 13%。
1:41:22	あと±問診も含めてですね、含めて、最大の船舶というものを求めております。それで一方、
1:41:35	解析だと一緒に渡してあげればということで考えます。その地層に埋めることによってですね、プラマイある新聞が報告された形で評価が管理と考えてまして。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:53	一つ、そういった説明を踏まえましてですねその他にもありますした形に反すると考えてございます。それから沖縄の方の修正の1項一つになります。
1:42:07	ちょっとそれ以上は印字ははあるんですね、やはり基礎点の業務に充てて評価してございますけれども、整理できてない力のやりとりなんかきちんと書き分けができていませんので、
1:42:23	それでもわかる形で修正を加えていくと。
1:42:27	ということで考えてございます。
1:42:30	大きく挙げさせては以上となります。
1:42:37	規制庁の武田です。それでは規制庁側から本震につきまして確認事項等ありますようお願いいたします。
1:42:50	規制庁の上出です。
1:42:54	号棟の本文的なところはあんまりなくて、基本は国会提出し、地域、
1:43:00	ペイズも別紙定修関係ホームを
1:43:06	その上で弁し、敷地の位置で
1:43:11	4 ポツが、
1:43:13	基礎、
1:43:15	なので一応それまで1ポツの4A3ポツも終わりまでってということで、主要間こうかと思えますけど、まず最初に13ページにもFujiiがありますけど、先ほど、
1:43:33	外そう生まれている人は物等、下のd訳わけかうまくできないんですけども、ちょっと全体的に評価の流れが
1:43:49	体系だっという説明されていなくて、
1:43:54	本目ちなみにとそんなに変な感じはしなくて通うがあって、日報Ⅱ、
1:44:01	の位置付けがちょっとあれですっていうのを3ポツでは物を日本スポーツできそう。
1:44:08	という形で、
1:44:10	そういう考え方自体は良いん実際中身を見ずね、多分、1ポツがすごい書き過ぎ、いろんなことを詰め込み過ぎて、パワポでも話をしましたけど、何か最初のほうに、すごい細かい話が
1:44:27	ていで、
1:44:29	また後ろのほうですけど、一般的な話が出てくる模型まだ構成についてはまだきちんと精査されていない段階だと思いますので、その辺、全般的に来て構成についてと、やっぱり
1:44:45	近鉄、
1:44:48	でもあるわけです。
1:44:53	ハラダですと1ポツ詰め込み済みの差です。こちら長さてますし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:03	こちら切り離しだけでなく、概略検討もしましたように、皆さんの資料詰め込み過ぎているので、ちょっと頭でっかちになっているというふうに改めてちょっと思いました。
1:45:20	ですね高校生の表紙評価の話を過ごし指揮者ご決定ですね、ちょっと記載の工夫したいと。
1:45:29	ました。以上です。
1:45:35	はい。規制庁カミデです。
1:45:38	ちょっとその支給NHKさん、あとちょっと中身の確認、ちょっとわからないところを質問させていただきますけど、16 ページで、
1:46:01	2号炉命令ですとね、
1:46:05	下の最後の真ん中ぐらい安定的に塑性化するようにしたケースの座屈拘束ブレースこんな縛るよう、ちょっと具体的に教えてこそ、
1:46:20	何か創成研究室の構成する
1:46:26	構造材が／守りタジリなかわからないんですけど、どういう変形をして
1:46:34	力を集中するのか教えていただきます。
1:46:41	日本に対する対応してるとですね安定的に塑性変形するというのはですね中心鋼材やたり縮んだりして、それが弾性範囲だけじゃなくて組成範囲内で入って変形するというような形になっております。
1:46:57	以上です。
1:47:00	規制庁コンビニでそうするとコンクリートは組成変形した、要はひびが入っちゃ
1:47:10	鋼材の交換、
1:47:14	ここに団地包材という防災型中心口座休診鋼材が
1:47:22	なお、
1:47:23	引張方向の
1:47:26	残留ひずみかバッチですか。
1:47:31	この辺のずれの種類別に決まる。すいません。当然別の訂正についてはですねと、20 ページのところですねちょっとこれありましてちょっとそれを見ながら説明させていただきますと、20 ページの第 1-5 図コサク高速ベースの構成となっておりますけれども、
1:47:50	これ左側に書いてあります中心、関西というのはですね、軸力を負担していて若干拘束って書いてあるポンプにとって、
1:48:01	地域と交換と書いてある部分もですね、
1:48:05	何というか、中心鋼材がですね

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:08	圧縮力を受けた時に沼津込み研究しないような部分が接触しているだけに時局の方は負担しているので、力が負担する部位すべて中止の口座に行っております。
1:48:23	規制庁感じです。
1:48:26	20 ページの図については合うぽんと材ってというのが、その反応はモルタル等の付着を特になくゼロにするための裁量で面会の曲げだけ口側としてそういう
1:48:42	部材ということですか。
1:48:44	前半部分長さ、そういう理解で間違いありません。以上です。
1:48:51	静聴込みですとわかりましたイメージました。
1:48:55	都合に 98 ページなんですけど、この図の騒音入力は 10-をこうイトウ。
1:49:08	右のほうオーバー起こらないんですけど、説明いただきますと、
1:49:17	画面のツルタのスポットですねこの
1:49:21	18 ページの 1-45 億のうち、応力完了方向ですねと、この南側の形態のプロセスの項目、冊子の持ち主の工数でたという。
1:49:36	争点になってますね。個人でそれぞれの検討にCで赤い部分の柱の県警ですね、それを 12345ヶ所ですね、もうぐらいい変形してるのかっていうのを示したもので、では分圧に応じてあります。以上です。
1:49:58	規制庁管理ですと、変形量は言いたくてですか、荷重方向の変位量ってことですね。
1:50:09	点検の全体あわせますとですね、ここにオガせているか条項も変形馬券わかります。
1:50:18	規制庁簡明坂の、まずはそういうのはわかるようにして欲しいのと、サトウ、
1:50:27	ここだけでいいのかというのがあってEW加振時にNS保安にどう動いているのか、過去NSと順のときにどうなのかということも併せて確認をしたいので、
1:50:42	会合の資料は、代表機器なものっていうのはですね、言い方ですけど。遅め説明においては網羅的に
1:50:53	説明をいただけるように説明の拡充し、
1:50:59	日本ずっとです。承知いたしました。
1:51:09	規制庁カミデです。
1:51:12	24 ページ。
1:51:16	(5) 番なんですけど、新沢です。仄聞SD、
1:51:24	塑性ひずみ、
1:51:26	お進めしているってということなんですけど、これって本当に 1 回清掃等があって、30k図面みたいな場のこれ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:36	いったときに、
1:51:40	その状態で、ちょっとまたもう一度同じ性能として使えるのかというところを説明いただきたいんですけど、その辺をお願いします。
1:51:58	いろいろ見づらいですとすれば先般規制向こうからちょっと説明いただけますでしょうか。
1:52:12	それじゃない。これ大成建設タカハシです。
1:52:16	塩素ですね処理はもうで言うと 20 ページのところ、
1:52:23	えーとですね
1:52:25	今回非線形の状態っていうのがですね、
1:52:32	今実験の中で複数の非線形プラスがマイナス側の非線形に生じた場合の実験結果がその図のほうに持っておりますので、一度非線形塑性化しまして、残留変形が生じている状況も
1:52:51	このようなんですが、繰り返し書かされるルートをたどることができるかと相関距離で実際にですね、複数のひずみ塑性化の状態をですね、央圏のほうで確認しておりますので、
1:53:10	残留変形は残った状態であっても、再度地震が起きて村政化しても問題ないと判断しております。以上です。
1:53:23	はい。規制庁カミデです。
1:53:26	確認しますと、まずその
1:53:29	残留変形が残った場合でもおっしゃいますけれども、
1:53:33	多分程度があるとか低残留変形か取り組み台形あれば、そういえるのかを起こす日中説明いただけます。
1:53:46	閉ですね、大成建設の高橋です。ええとですね、今、今後、
1:53:52	Value変形の敷地という形ではなくて、央圏の疲労度合いという形で
1:54:02	三田のすべきか、そう考えております。以上です。
1:54:11	成長管理するとそうな時ろう。
1:54:15	危険です。計算結果披露式典
1:54:20	そこのしきい値を満足すれば、洞道程度の地震に送り返したりられるっていうことです。
1:54:30	大変タカハシです。その通りでございます。
1:54:37	盛況関係です。そうデータとコマツ
1:54:42	起動試験の該当ページを少し説明いただけます。
1:54:51	このうち県※資料ないから。
1:54:53	規制庁とですねその希望試験をやったやつをPETなどのほうになりますので、112 ページ、次ます阿蘇ですので、試験結果も、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:09	あと、幅広いできる検査技術のような話の整備でございますので、ちょっと大成建設さんから説明をお願いいたします。
1:55:23	導体建設単価、
1:55:27	ちょっとお待ちください。
1:55:33	規制庁の熱量が出てね、各 19 ページのところに議論評価試験っていうのは記載しておりますので、今回ですねウノ解析の中でですね。ひずみ振幅を一つのクライテリアとして、
1:55:52	昨日の係数というふうなものを数値を出しております。今日本当代表第 4-1 表、第
1:56:02	いろいろな見ろそちらのほうにそれぞれの評価結果を記載してございます。
1:56:11	ひずみの振幅が大きければ大きいほど、疲労係数、この数字は大きくなりますので、その振幅の大きさと、そのクライテリアに達した回数をカウントしまして、
1:56:29	ちょっとすみません、一番表のみじく右側にですね白尾係数の総和ということで、一応記載しております。
1:56:38	うちは政党表 4-1 表のほうから自身は平成設計の波を対象にしておりまして、議論計算が晴天 175 という数字になっております。度合い下のほう、第 4-2 表のほうは、
1:56:56	精査Cワンの時指針案に対するきちっと集計したようになっております。実際にこの両方の理事中に対しては、それぞれの当施設平和に対する協の方で、
1:57:11	いろいろ係数層はやっぱり済ます通知は大きくなっておりまして、0.1750 ございます。この数字が 1 を超えない限り、もうピローそういう会話しないっていうふうに判断しておりますので、実際にはこの数値の
1:57:31	0.175、1 よりかなり下回っておりますので、これと同等の地震幅が複数回来てても、問題はないと考えております。以上です。
1:57:46	規制庁カミデですとか、何となく話は
1:57:51	見ますとね。
1:57:53	その辺が 121 ページの結論で止めればいいと
1:58:02	この 5 ポツの
1:58:04	記載内容の最後のお願いを私が気にしているようなことを大丈夫。
1:58:13	ここですね、説明されてるといことですか。
1:58:21	負担軽減設備タカハンです。その通りでございます。
1:58:29	規制庁紙ベースもう少しわかりやすく書いていただくという、まず 1 回の地震で前姿勢すねとか規定も非常販売しませんよということとあとこの
1:58:46	結構これは

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:49	要は交換とか別にいらなくて話だと思んですけど、
1:58:54	要は、
1:58:55	地震を受ける前の状態等、
1:59:00	同じとみなせるというのはその分性含めて、
1:59:05	大きな影響はないというところ、もともとの設計としては、これは、
1:59:13	ネットだからSDPの関係の／Ssにもつ設計だっていうところが変わらないよというところが担保事項というところも少し明確に変えても、このペースCですね。
1:59:29	別添でまとめて書くとともに、別紙1からその本側というか本題はのほうでもそういう説明がやっぱり
1:59:40	資料構成させていただければと思いますので、よろしくお願いします。
1:59:47	今の三原です。承知いたしましたの本文と、あとですね、詳しく記載いたしました本文のほうダイジェストで記載いたします。以上です。
2:00:03	はい。規制庁感ですか。サトウは奥州7ページなんですけど、
2:00:12	ポツで、ここって工事っていうのは、耐火被覆の授業を
2:00:17	面積が出て、
2:00:22	どの面積なのか。水原委員。
2:00:26	ですね、よくわからないんで、説明は拡充していただきたいんですけど、まずは説明いただけますか、面積で、
2:00:50	ナカムラです。すいません、設計の質問でしょうかという質問2点ばかり考えております。もう一度お願いします。
2:01:04	規制庁込みです。ポツで、さらに重量がkg／平米だね。
2:01:13	なんで平米数をどうとるのかその実際の構造材h以降だったり何なりの見附面積ということに塗る面積でも厚みもフランスも全部
2:01:28	詳細に拾って給料与えてきたのかともっとざっくりの形でいうと、ネット全体の面積とかネットの面積当たり1面積当たりという形で授業タスク可能じゃないですか。
2:01:45	もうなんでそういう面積の考え方をどうしているかというのを確認したいです。
2:01:52	1点目ですけども、目の設置も困難なくシステムにしてねちょっとキャッチできませんでしたが、ここで
2:02:04	基本的にですね、これハンドリング分析の結果、
2:02:10	それに対してですね受領簿を算出してその課長の方をしましたという表現になります。
2:02:19	以上です。
2:02:24	はい。規制庁紙ベースのかわります。実際の塗った面積ですね、その辺は、おそらくバイパス際

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:33	もう話とかでどういうふうに塗るんだっていう話が多分出てると思うんですけど、鋼材のこういう部分になります。
2:02:43	ちょっと話が変わったウノ全体に塗るっていう話になってるんですけどちょっとその辺キャッチできないんですが、というふうになるかっていう考え方の内容つけてもらった上でこの説明があると学校あるって、ちょっとそういった形で説明を加えております。
2:03:04	持丸です。確かに、航空機墜落火災のところこの範囲からどんどん目前になりますよという、今ございますのでですね、そちら流用する形で、
2:03:19	そしてそこに塗ったとするというのは、その面積になりますと、
2:03:25	指名する形でちょっと修正があります。
2:03:32	規制庁カミデです面積の出し方まで別に必要はなくて例えば、
2:03:38	ざっくりイメージですけど、の設置等のレベルアップで塗料のない御赤字で赤くとしてこうマーカをしてもらってですね、このMAAPベースを使うという言葉、説明はあったりするだけで私の
2:03:56	もうそういったイメージを持ってあまりここで固定で設広東が説明があるかと思ってきました。
2:04:06	日本原燃一緒にしました。簡単なやつも復帰に墜落火災の方にありますんで、ちょっと作られてですね、同じような要素、こちら見つけるという意味でしたいと思います。以上です。
2:04:23	はい、成長関係です。とりあえず現状。
2:04:28	スポーツをですかね。資料でいう機能区分所有しページぐらいまでの間について私は以上です。
2:04:54	規制庁タケダです。その他、規制庁が行う確認事項ございますでしょうか。とりあえずうわものほうから確認できればと思いますがいかがでしょうか。
2:05:04	規制庁ハバサキです。よろしいですか先ほどカミデの方からプレスに対して残留
2:05:13	沈みなるまず残量事業部でもいいんですけども、残った場合はそのまま番地させることを今考えているという説明があったかと思いますが結果的には疲労評価で大丈夫だという話があったと思うんですが、こういうダンパ系の系統装置を取りつけた場合にはやはり
2:05:33	耐震というか保守点検の話になるんですけども、その状態を確認し、それを、或いは震源シヨン解析をしてその応力状態になり、状況を確認して、必要に応じて取りかえると。
2:05:47	いうことをすると思うんですけども、
2:05:50	今回は基本的にはそういうことは考えてないでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:59	日本現場の方です。
2:06:04	基本的には考えてないということになるんですけども、もちろん沖地震が来たときにはECT競馬あのします。それは座屈高速
2:06:15	それも含めて準備をするということになります。それと虫ですね外観上、ひびが入っていたり、
2:06:24	今ちょっと旅に向けて、例えば外浜も配管のずれていたり、理事長で見ると、貢献すると、そういったことは県税のいわゆる
2:06:40	カミデております。以上です。
2:06:43	規制庁ハラダ件数、
2:06:47	今回、交換で追われてますんで実際その東部SI自体がですねその中で見えにくいということもあると思うんで新リレーション解析をするなりしてブレース材の応力状態とか、
2:07:02	残留変形状態を作業というのが必要かと思っているんですけども。
2:07:09	ちょっとそれは保守の話になりますけれどもですね、ちょっとやはりそういう管理が必要かというのと、あと、じゃあ実際に例えば 33 ページの資料のほうですけどもブレース材にここ例のことですと残留の軸力が生じることになるわけなんですけれども、
2:07:28	この大小関係もあるんですけどもそれにしても、軸力が明らかにブレースに明らかに軸力を生じた状態が初期状態となった場合に、要はプレストレスが作用したようなフレーム構造になって、
2:07:44	ということは、地震ものまた再荷重がかかったときの協働っていうのは、
2:07:53	何らかの影響があるというふうに考えられるんですけども。
2:07:57	この点はどういうふうに解釈すればよろしいのでしょうか。
2:08:05	はい。
2:08:06	日本からですね、シャッタがよく余ったんですがちょっと試験条件変形でございます。
2:08:17	ちょっと東洋建設社のミヤモトです。
2:08:21	なんかあまり答えになるんですかね、ムラカミするかちょっとナツメしていただきたいと思いますけれども、よろしいでしょうか。
2:08:31	大成建設タカハシです。そうですね私から 33 ページのような形でですね、残留応力、もしくはその残留変形が残る形になります。非線形部材組成するものを使う場合は考えられているような残留応力もしくは
2:08:50	その残留ひずみが残る。そういうふうなの避けられない事象でありますので、今回のこの 33 ページの結果の決算状況謙虚に表しているものだと考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:05	次にですね、
2:09:10	その状態で、今の地震が起きたときの評価なんですけれども、
2:09:15	実際にここの残留応力の部分の通知しているようなのは、その全体のどう設計時の応力値に比べて小さいままだと考えておりますので、実際に 33 ページ相当の地震はに対しての
2:09:33	設計値というのは、時刻で言うと 7 秒から 8 行目までの主要動の部分で応力値で評価しておりますので、そこに比べて、最終的に 10 秒近辺の数字は小さいものでありますので、
2:09:48	同じような地震が再度起こったとしてもですね、全体に対する影響は小さいと、そう考えております。
2:09:57	以上です。
2:10:00	規制庁ハバサキです。設計者としては判断はわかるんですけども、こちら審査側としてはですねやはり今のようにまず気になったような内容についてですね、やはり残留変位年目応力に対して、こういう形で考えるという、
2:10:18	判断をこちらの中本資料のほうにですね、落としておいていただきたいというのはこちらの希望です。もう 1 点、先ほどの 119 ページで説明された広げつつについてもですね、これあくまでも一般施設、
2:10:35	一般の話で、供用期間中に、じゃあ、Ssに相当する地震が何パターンか。
2:10:44	ほんとに大丈夫かっていうことは、先ほど保守点検もあわせてですねやはりダンパーを使う限り、先ほど言われたように確かにこの弾塑性部材を採用した。これ宿命みたいな形でですね、やはり保守点検という形で来レーションなりを
2:11:01	継続的に行ってですね、やはり確認しておく必要があるというふうに考えますので、ちょっと装填設計者或いは利用者としての考えをですね、この資料として取りまとめて、
2:11:19	もらいたいというふうに考えるんですが、
2:11:22	どうよろしいでしょうかはいはるべき今おっしゃられるようにモニノてですね、残留ひずみが、
2:11:33	どうしたら駄目に少年部ましよう 300 名てるんですけども、やっぱりに対して求められるチャンバされるかというところが等々で見ますと、それは現場
2:11:49	ですね、残留ぐらいやっぱり測定できるものヤマダ例えば、その続きますし、もし基準なり、或いはなければ、それらを
2:12:07	書き下してですね、例えばだろろうということで建設を加えたいと思います。
2:12:13	一番スガワラの検討した上で、ちょっと記載いたします。以上です。
2:12:20	規制庁ハバサキですね、目視による確認で、先ほど言いましたように硬化で終わってますんでですね、名中の状況についてはやはりシミュレーション解析

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	をするなりですね。まあそういったいろんな方法を含めて検討のほうして参りたいと思います。
2:12:36	ちょっと次の方へ幾つかあるんですね、質問というか、すみません。
2:12:42	すみません、規制庁パラディスちょっと関連して、(4)ですけど、
2:12:48	要は、塑性変形した部材だけど、特に予備品と項目ませんからですが、これ竜巻防護ネットとかオーバーも飛来物かじを
2:13:01	そこは要ると多分弾性状態。
2:13:03	保安なくて、
2:13:05	かなりませんっていうをする変形するけども、冷却塔は大丈夫ですっていう設計なんだと思ってるんですけどもそう。
2:13:13	こちらのほうも、特に交換部材の手配とか、そういう保守系の話っていうのはあまりか、考えないということでしたっけ。
2:13:26	日本原燃ですと三つを行ったですね、こちらのやっぱりエリアですね、航空機水道の最後に期待しないという言い方はツルタを想定しますので、
2:13:42	こちらに誤開沖合です。
2:13:49	直下ケースちょっと聞こえにくかったんですけど、
2:13:54	外部監査委員の
2:13:57	の考慮として、募集として、そういう効果を考えてるってことですか。
2:14:04	やっぱり進むと聞いてございます。
2:14:11	規制庁カミデです。議会そういう花この話回答されて欠損その考え方と似たようにですね、片や、
2:14:21	設計状態かとも耐えないから、効果ですぐに
2:14:29	すぐに復帰できるように手当をして、一方で地震においては、
2:14:37	特に知らない外観点検だけでよくて、中身がどうなってるかも確認せずそのまま使い続けますということの対応、考え方の整理をして、
2:14:51	確認できればと思いますので、検討整理しております。
2:14:57	ハラダです。承知いたしました。現状整備臨時%航空機火災に対しましては、この防護板ですね。
2:15:12	脱落しますとですね。
2:15:15	もう少し仄聞するところはですね、
2:15:21	そういう1mという整理をしています。
2:15:28	生き残るため整理のときに、あれですね先ほどの、じゃあ地震が来たときに、ベースBだと思っておりますはですね、その部分の受注しているんだと思います。
2:15:48	なので、そこは明らかにする形で浅部図ります。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:58	規制庁コサク率、今カミデが外観点検だけで他に何もせずっていうふうに言いましたけど、私はそうは聞いてきとったつもりはなくてですね。
2:16:11	少なくとも最初に説明があったのは疲労曲線でECTの疲労係数総和っていうのを、
2:16:21	して評価をしているということであれば、
2:16:25	久治的に何かの事象が積み重なっていけば、現状ではすぐどこまでの層がもう
2:16:34	利益があるのかっていうのを押さえ係数の総和を当たって行って、どこまで水用できるかっていうこと判断されるんだと思って。
2:16:44	ていてですね。
2:16:48	現時点で濃縮のほうで今保安規定の変更申請があって、経年劣化の評価されてますけど、そこでも疲労の評価っていうのはあるので。
2:17:00	今後、再処理でもそういうことをやられる際には同じようにやってくんじゃないかなと思って。
2:17:08	ているんですけど。
2:17:10	今後の認識でいいですよっていうことと、そういったことをどうここで表すつもりかって言うことを説明した。
2:17:17	しかし、
2:17:20	でもハラダです。
2:17:24	事前に土質のシミュレーション解析みたいなものを行っており、飛来の評価という説明がつくというのも一つあると思います。それでは説明できればそちらで説明しますし、
2:17:41	あともう一つ向こうと仕上げられるの実施の方に
2:17:47	できるぞ選ばそちら。
2:17:52	今後説明することばかりのかなと思いますので、そういう説明できればそちらに記載をしますし、シンプルかも高校まあちょっと旅行等記載を見直したいと考えていると。
2:18:09	そういう説明をいたしました、以上です。
2:18:14	規制庁コサクですけどちょっとかみ合っていないですね。
2:18:17	何々であれば何々、何々であればとずっと言われてましたけど、今回の対応についてはあまり選択肢があるように思っていないで、選択されるとすれば交換しますか交換しないでこういうふうに評価するかっていうことなんですけど。
2:18:35	それをどちらにするのか検討されるんだったら 50 にやっていただければいいんですけど、どちらにしても、再ウノハバサキなりカミデから行けるようにですね、対象方針に従って適切に検査なり維持管理をしていただくと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:53	ということで、維持管理の方針についても何らか設工認で語っていただかないといけないように、現状の基本設計方針なり工事模倣攻撃最近整理されてますんで。
2:19:04	そこも検討していただかないと、認可に至らないという状態だということは御認識いただいていますか。
2:19:15	基本的にもあるわけですけど、解析維持管理の方針、
2:19:20	明らかにしないと駄目だということ認識した
2:19:25	北ます三沢です。
2:19:28	はい、規制庁コサクですね、であれば、先ほどの私の発言の最初にに戻りますけど、外観点検だけっていうことで言う。
2:19:39	わけがないと思ってるんですね。
2:19:41	そのじゃ何をやるんだ。
2:19:46	どうすれば、その設計の範疇にまだ今後設備があると思えるのかって言うことは自信がなくてもですね。
2:19:55	なんで考えておかなきゃいけないし、あったときも考えなきゃいけないし、ということなので、
2:20:02	その点はよく
2:20:04	整理をして資料を提出してください。お願いします判別することになるべりわかりました。そうですね、地震波の時間が必要ですので、説明欄のその3分の1管理の方針が明確にわかるように、
2:20:24	ちょっと記載を見直します。以上です。
2:20:34	規制庁ハバサキです。引き続き、私のほうから何点か確認させてください。
2:20:41	23 ページ、今回いろんな検討されている地震動がSSC湾という事細かく書かれてますがこれは最大の応答値を
2:20:54	最大加速度を与えるということでこれを採用してるということで理解してますけれども、
2:21:01	今この防護ネットに関しては、水平2方向等鉛直の組み合わせの検討もその対象になるというふうにこちらに理解してるんですけども、その理解でよろしいでしょうか。
2:21:18	それですと水平鉛直両方を評価思いますきてます。
2:21:26	規制庁ハバサキです組み合わせに関しても、評価対象ということで、今回回答があったというふうにしましたがその点も含めて先ほどの／この全体評価体系ですね、Aのほうに記載してもらいたいというふうに考えます。
2:21:45	よろしいでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:21:47	外部発表ですとパワーポイントの積極エア鉛直も含めて記載をいたします。以上です。はい、C規制庁ハバサキです。次はですねこれはこちらからがより
2:22:02	資料の適正化というか読みやすさという形に簡単。
2:22:07	点で 57 ページ。
2:22:10	考慮すべき荷重の説明がありますが、今回、上部架構とあと基礎ですね、ネットの基礎に関して、応力解析を行っていますが、その応力解析モデルにどうい
2:22:25	荷重を荷重をどういふふうに再開したのかについて説明をして参りたいと思いますので、図を持ってですね説明をしてもらいたいと思いますんで、それはこの資料 23 の資料なのか、或いは耐震建物 16 のところに、
2:22:42	地震力荷重の階下方法っていう資料がありますので、そちらのほうで説明をしてもらいたい準備をしてもらいたいというふうに考えますと、対応は可能でしょうか。
2:22:56	記
2:23:03	質問、
2:23:21	2 行目から株数あすみません前といった状況に係るかあんま壁はいたしますが、1 年目うち記載で爆発不足行けということですよ。来貯槽も含めていたのかちゅうのは、
2:23:40	という場所ですかね。
2:23:43	その人のもとで、1 時間としましては出ますでしょうか。規制庁ハバサキです。耐震建物 16 の資料を見ていただくとわかりなんですけど、何と思うんですが、応力解析をFEMで行う場合に、
2:23:59	各石罅とか、設定が多いんですけども、そこにどういう方向に、どういう荷重をかけるっていうベクトル図幅表記されますので、同じように、今回の例えば 4 日こうでしたらフレームのどの位置に
2:24:15	° の設定にどういう荷重という方向の荷重をかけているで応力解析を行う。
2:24:22	基礎に関しても、所解析を行っている。
2:24:26	上での荷重の説明ということで、図をもって説明をしてくださいということですが同じことは耐震建物 16 のほうでやられてますんでね、それを今回この防護ネットのはもうとかした株加工について背同じ説明をしてくださいと言うだけの話です。
2:24:46	ミヤモトです理解いたしました。持てるように示したカミデになるんですかね、どこにする。
2:24:54	課長レベルと、例えばわかりやすくお示しいたします。以上です。成長ハバサキです。おっしゃる通りです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:02	それから次の 60 ページ、これ今回ですねダンパーの許容値を前回までは 7.2 パーセントだったのが軸ひずみ 3%にしますということになりました。
2:25:18	それは何らかの理由があってということなんですけれども、先ほどの説明のあった。
2:25:28	ダンパーの荷重ひずみ関係ですね、履歴ループを見ても 1.5 ぐらいまでの、多分これ評点をとるときの資料から持ってきてると思うんですけども、軸ひずみは 3%程度でも、このダンパーが
2:25:45	綺麗なループを描いているっていう、そういうエビデンスっていうのは示せ示すことができるんでしょうか。
2:25:57	義務です。
2:25:59	すみません備品類がちょっとできないので、多分積雪お答えできますでしょうか。
2:26:07	今ちょっとデータ等、大成建設の高橋です。すいません今ハバサキさんのおっしゃってたイトウがあまりよくわからなかったんですけども、もう一度かみ砕いて説明していただけるとありがたいんですが、
2:26:24	規制庁ハバサキです。
2:26:28	今回、資料ですと 20 ページに、
2:26:33	座屈拘束ブレースの
2:26:36	軸ひずみと応力事故応力の履歴ループが身に下にありますので、ここで軸ひずみの上限値としてはプラスマイナス 1.5%なんですけれども、
2:26:48	今回の
2:26:52	主な防護ネットで採用しているナカムラ市の京王玄海は 3%になってますので、
2:26:59	いや 3%。
2:27:00	ちょっと程度でもひずみであっても、企業が果汁非暴力のひずみループな開けてますねというエビデンスを示してください。
2:27:14	と申しました。
2:27:15	それは可能でしょうか。
2:27:17	はい、現状ですねこの製品のメーカーのほうにですねというわけにいきまして、実際の実験結果で、ナカガワ%までひずみが発生するような試験をしてるようですので、3%でループがあるかないか。
2:27:36	確認してまずは確認してみます。
2:27:42	規制庁ハバサキです。はい、確認して、できるだけ掲示の方をお願いします。私のほうからはですね、3 ポチまでについて。
2:27:51	では、委員長になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:56	実験だろうし、規制庁の武田です。その他、3 ポツまでで確認事項等ございませんでしょうか。
2:28:13	規制庁の武田です。そう私も何点か確認させていただきます。
2:28:21	まず 23 ページお願いします。
2:28:31	この三次元フレームモデルによる解析、
2:28:37	来ましてフレーム部分については弾性でモデル化するとあるんですけど。
2:28:43	60 ページに許容限界についての記載があるんですけどそうそれについては終局強度となっております。
2:28:51	弾性Mでモデル化する上で、
2:28:57	フレーム部分が弾性範囲におさまることを確認する必要ってあると思うんですけどもとは弾性範囲におさまっていることの確認っていうのはされているのでしょうか。
2:29:16	大成建設の高橋です。弾性範囲におさまっていることは確認済みでございます。以上です。
2:29:28	規制庁の武田です。わかりました。ではそれは前提でされているということなんでありましたら、それ一言説明を記載していただければと思いますがいかがでしょうか。
2:29:45	大成建設の高橋です。承知しました。
2:29:52	規制庁の武田です。はい。お願いとします。
2:29:58	それでもう 1.5。
2:30:02	26 ページをお願いいたします。
2:30:13	ここで示されている座屈拘束ブレースの復元力モデルなのですが、
2:30:21	座屈拘束ブレースの日剛性が 0 から 0.02K 湾というふうにされてるんですけど、実際解析ではどちらで設定されているのでしょうか。またそちらでどの辺りで設定されてますか。
2:30:41	大成建設のタカナシを実際に 0.020、入力している。
2:30:50	入力して言いました。
2:30:56	規制庁の武田です。0.02 ということで承知しました。ATENAこの二次剛性の設定の仕方っていうのは、評定書とかで説明がある。
2:31:10	班員の範囲で設定されているという理解でよろしいのでしょうか。
2:31:17	大成建設の高橋です。その通りでございます。以上です。
2:31:23	規制庁の武田です。わかりました。
2:31:27	ちょっと関連するんですけど、35 ページに三次元フレームモデルによる座屈拘束ブレースの応力変形履歴があるんですけど。
2:31:41	それ降伏 5 が完全に平行に見えるんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:31:47	これは 0.02。
2:31:50	ていうのは間違いないんですよね。なんか変な例なのかなと見えてしまうんですけど、ちょっと念のための確認なんですか。
2:32:08	大成建設のタカハシ変動ですね、もともとこの座屈光沢ブレースの剛性を感じてすいません。ええとですね、一度確認させていただきたいと思います。
2:32:27	はい、規制庁の武田です。はい。起こりもそれでは確認の方、お願いいたします。
2:32:34	ちょっとこの図でもう 1 個確認なんですけれども、
2:32:39	青の矢印で謎られているループなんですけれども。
2:32:47	マイナス方向の軸力の 2 ループがですね、何か台。
2:32:54	2 回をレーティングあるように思うんですけど、これは何でしょうか。完全バイリニアではないのでしょうか。
2:33:02	大成建設の高橋です。モデル上は完全に場合にはなっております。ただ時刻歴の時間断面の各ポイントにおいて、たまたま項目なんのでしょうか。バイリニアなる工程で、
2:33:19	時タイムステップが存在しない限り前のスペックからその次のステップに移行するにあたって、そこが直線補間されてしまいますので、こう見た目上丸紅取りにあのような見た目にはなっておりますが、
2:33:36	実際にモデル上は、バイリニアで設定しております。
2:33:40	以上です。
2:33:42	規制庁の武田です。理解しました。ありがとうございます。
2:33:47	では次の質問、確認なんですけれども、46 ページをお願いいたします。
2:34:00	時で改良地盤の剛性低下がわずかであることからひずみ依存を考慮しないというふうにあるんですけど、4Bとかの
2:34:13	その結果を見ております非線形を考慮することで応答が大きくなったりとかっていう結果が今出ているかと思います。
2:34:21	直下地盤モデル、
2:34:23	での解析T広報前テーマ反映されることなのかもしれないんですけど、これはもう今後見直される方向なののでしょうか。
2:34:34	はい。厳密カミタイラです。今お話ありました。5 制定／やったり、元帥のオオオカ話ですけども、現状記載しているのがもともとの標準地番アート設計地盤をバージョンのものでございます。
2:34:50	お話ありましたようにちょっと地盤モデルとして評価する際にはひずみ依存を考慮した合成減衰を設定するという事で変更をしております。こちらの修正いたします。政治失礼しました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:05	以上です。
2:35:07	規制庁の武田です。はい、わかりました。
2:35:11	はい、では修正のほうをお願いいたします。
2:35:14	私のほうから3ポツ2までについては以上となります。
2:35:20	その他、規制庁側から3ポツまでは大丈夫でしょうか。
2:35:27	はい、規制庁の武田です。それでは4ポツ以降のですね、事実確認に進みたいと思います。
2:35:36	ちょっと4ポツ以降で、日本原燃の方から説明等御タケダさを、はい。
2:35:42	コサクですけど時間が大分過ぎている。
2:35:45	ですけど、どうされます。そうですね。
2:35:50	まずでは一旦休憩を入れたいと思うんですけど、今後の進め方、
2:35:57	ちょっと相談なんですけれど。
2:36:02	まだメニューとしては大分残っている状況ではあるんですけど、
2:36:08	それぞれ提示時間とか制限はあると思うんですけども、日本原燃としては本日どこまで
2:36:17	進めたいっていうのはありますでしょうか。
2:36:25	ナツメ
2:36:36	別に、
2:36:39	Hzか常にサガワですので、今の無効確認に対してはですね今説明テーマ数個の竜巻防護っていうのはワンスルーやりたいというところで、そこからもし時間が少し余ってたときに、
2:36:54	この別紙シリーズどこやりたいかっていう話をしますと、別紙の4-3。
2:37:01	違う面の参考4-12っていうあれ。
2:37:04	4-3というところが補足説明資料とペアになっているというのが1点、この環境影響っていうところが
2:37:12	関連するセクションがかなり分かれていますのでここを優先的にやりたいなということで考えてるっていうのが別紙市立です。以上です。
2:37:29	規制庁の武田です。
2:37:31	別紙4-3等では起電03ですかね、もうこれは優先してやりたいということは理解しました地盤00とかはいかがいたしますか。
2:38:07	少々お待ちください。
2:38:44	インサービス地盤の資料についてはちょっと松浦市というところもありますしちょっと時間をかかるかなということで考えてございますので、これについては後日っていうところでリスケしたいということで考えてございますが、先ほどの現

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	場で申しました。本当の議論の 3 というところにつきましても、600 時間等中身の濃さの
2:39:04	関係でそこは調整させてくださいってところです。以上です。
2:39:11	はい、規制庁のタケダですねえとにはお配りますと、23 の続きと時間が回れば別紙 4-3 とまさに関連する補足資料ということですね。
2:39:26	規制庁側はそれでよろしいでしょうか。
2:39:30	規制庁コサクです。
2:39:34	ちょっと、せっかくなので、その 00 だったり別紙だったりっていうところと、これまでの話の関係っていうのでちょっとお話をちょっと休憩とりませんかと言っておきながら、ちょっと延ばしたもので申し訳ないんですけど、
2:39:51	まず会合資料用意して話をしているようなその全体体系整理してって言ったときに、
2:40:02	竜巻防護ネットのうわもの基礎という関係だったり流動化の半径だったりっていうのがまだうまくつなげられてないというところなんかは、
2:40:18	別紙 4 関係でいうと、
2:40:22	すみません。
2:40:24	申請書添付書類の耐震性に関する説明書の中でどういう設計方針にするのか、評価方針にするのか、それをどう体系づけて書類に落とししていくのかっていうことがまだ十分に精査できてないってことの
2:40:42	明石なんじゃないかなっていうふうに思ってます、
2:40:45	それかどう整理するのかを結果を見るのが別紙 4 だろうと思っているんですね、なので、その大元が内容が整理されてないと記載上不利としてこうしますってということにも繋がっていかないと思うので、
2:41:04	一旦提出をされているので、その話がざっと見つ、どこでどうあるべきかっていうようなところのイメージ合わせをしていって
2:41:16	並行して内容詰めつつ記載も、
2:41:21	整理をしていくということになっていくのかなってイメージでいますので、ある意味、作業としてボトムアップ的でもあってですね、そういう作業後を重ねていった上で最終は済みとして、
2:41:36	00 の中で別紙 1 なんかはどうなっていくのかということにも繋がっていくのかなと思うんですけどそのあたりの作業の流れ、ヒアリングの流れっていうのはどう考えているもんなんですか。
2:41:52	はい、富澤です。
2:41:55	古作さんおっしゃっていただいた内容の共通 0 全部側 VEGA っていうところは理解してますってところで、そこを全部踏襲した上でしっかり綺麗なもの

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	を出せば一番いいとは思っているんですけども、これまでやらせていただいて、ちょっと認識の相違というところが多かったと。
2:42:12	その時に今期家計影響の名前を出したところっていうのが教育用の資料全体っていう言い方をちょっと自分してましたけども、この中でちょっと乖離が大きかったところというのが電気ちやいそう絡みのところが少し大きくてですね。
2:42:27	あそこな内容を中心にやらせていただいていた結構建物とかの映像というところがまさにおっしゃる通りですので、そこは波及影響の分厚い資料の中の、今回の人コマは抜きでもいいかなっていうところで波及影響という言い方をしましたけども、
2:42:44	電気計装品っていうところの話をしたかったっていうのが、ボトムアップっていう意味合いでの全体を考えていたっていうところでした。言葉足らずですいません。以上です。
2:42:55	規制庁区画ですわかりましたやれる範囲でやれる部分を随時やっていって、
2:43:03	絶対解決に向けて進めていくということのようなものではそれで進めていただければと思います。
2:43:09	はい。私から以上です。他の方はあるかと。
2:43:19	ほか本日の進め方につきまして、ご意見ございますか。
2:43:28	規制庁カミデです。今話をした内容でいいと思いますけど、明日も枠は取っているんですが、そういう意味ですべて明日終わるっていうこと。
2:43:42	感じもしない。最後に明日もメニューでき、
2:43:46	考えていますもらえればと。
2:43:49	以上です。
2:43:51	はい、井上さんすで明日の枠っていうところと、今のコサクさんとカミデさんから指摘あった内容踏まえてどれをやるのが最終的に効率よく行くかっていうところで、明日の目に高高を目指してください。以上です。
2:44:10	規制庁の武田です。それを最後にそういう話をしたいと思います。
2:44:15	それではですね、一旦休憩を挟みたいと思います。
2:44:20	今 16 時 15 分ですので、16 時半再開でよろしいでしょうか。
2:44:29	了解しましたよ。
2:44:32	はい。それでは 16 時半にまた再開いたしますのでよろしくお願いいたします。
2:44:40	はい。
0:00:02	議案 6 カミタイラです。よろしいですかね。それでは大きさのものについて口頭説明をさせていただきます。現状を督促説明資料の中ではできていない部分を説明いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:00:19	水全般感謝なんですけども、事象と解析を直下を地盤で実施しておりますのでそちらの結果で、ちょっと評価を得な手法を今行っているところでした現状実施しているものを求めになっておりますのでそちら側の差し替えていきます。
0:00:38	それと、
0:00:41	当社もオオオカバ資料等で示しておりました地盤改良の妥当性というところを大きく説明のほうで示しますということを宣言しておりますので、そちらについても
0:00:56	その内容を追加いたします。
0:00:58	それと、1時間の妥当性でF2時間のFMとの比較というものを、これまでつけておりましたが、有効応力解析によって別途二次元FEMモデルというものを設定しておりますので、そちらに一本化して1時間の評価の妥当性と。
0:01:16	いうところを示させていただきます。また
0:01:22	地盤改良誠意のオオオカバ用地盤の物性値というところは直下地盤に置き換える債冷却塔の評価と評価手法させまして、/塗装を
0:01:34	ここに置き換えて評価をするということをしております。
0:01:39	そちらも応答値までのところで説明を追加していくということで修正いたします。
0:01:48	こちらバーの追加説明は以上です。
0:01:56	規制庁の武田です。はい、ありがとうございます。それでは規制庁側から4通以降につきまして
0:02:05	確認事項等ございましたらお願いいたします。
0:02:12	規制庁上出です。
0:02:15	資料のいくつかの場所で
0:02:21	本項修正中というふうにあるんですけど、例えば85ページの下は評価結果修正中はあるんですか。
0:02:32	前の82ページは特にタービンも書いておらず、先ほど評価結果直下で見直しをしていますと言われてましたけど、そもそも評価にはあり方実態。
0:02:48	きちんとまた説明がされていないんじゃないかと思うんです。改めて
0:02:54	この4ぽつで、
0:02:56	確定している内容っていうスパンで何か。
0:03:01	できて何ができていないのか、何を考えている。
0:03:06	ちょっと明らかにしていただきたいんですけど、説明お願いします。
0:03:12	日本原燃カミタイラです。
0:03:15	基礎評価につきましては、大きな流れとしては変更ございません。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:23	これまでの5とコメントなんかで初めの現場等数えますけれども、オオオカについてもう少し詳細を書いてくださいと、こういったように、国と受けておりましたので先ほどの歌手頂上構造の荷重の際に、
0:03:40	コメントいただきましたので、併せて時について説明したいと思っております。
0:03:51	あと、ご指摘の通り、ちょっと
0:03:55	それからサトウができておらず、修正しますというところには
0:04:03	とするとに反映ができておりませんのでこちらは修正いたします。以上です。
0:04:12	規制庁カミデです。
0:04:18	ちょっとそういう今のこの説明が遅れていけば、ほかのいくつかの、例えばこないだ会合で説明いただく時にその評価の概念図
0:04:32	本庁につけてもらって話をしてもらいました。そういったものもオオオカ地域なくて、何か作る意思があるのかどうか分からないと。
0:04:46	そういうところを
0:04:48	もう含め、
0:04:52	いつごろ提示される予定です。
0:05:02	日本原燃関係です。年越し76ページから特異な評価方法ということで示している部分ですが、例のこちらで言いますと、右上に投開票づらかつ書かれておりました、
0:05:18	その位置というものが、
0:05:21	栗田の300ということで、基礎自治体の9mの支店反力度JAB構造の慣性力と地震力というものをここで作用させるということでこちらではもう記載がされておりました、
0:05:38	これに関しても、
0:05:40	ちょっと訪れにくいところがありますので、これを修正することで対応していきたいと思います。一方大きさを自体ですね、こちらについては、
0:05:54	73ページのところに非公開の図となっておりますが、完全使えば移動を記載をしております。津浪の大きい。
0:06:06	はい。
0:06:07	兆候としての促進部分ありますので
0:06:11	荷重の作用方向であったり、多分出ているのかというところを明らかにして展開していきたいと思います。それと資料提示は
0:06:23	上部構造として19日を
0:06:26	に
0:06:28	修正したものと思っております。
0:06:32	すみません、少々お待ちください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:39	はい。以上です。
0:06:44	はい。
0:06:46	規制庁カミデです。
0:06:49	本件は前回の審査会合の前も
0:06:56	ベクターカードの補正式を使うと言っていたのが来何有効応力変わったり、前はすぐその中間でベストカード二倍にしますって話としてこの2件算定し、会合の中でも話。
0:07:14	そうしたというようなところをなんかどう19日に出そうとしていろいろこの資料でも一部情報不足であるというの概要というのは、もうきちんと
0:07:31	見通しを得ていて、これで行けると、もうノコロコロ変わるようなことがないものだという事はきちんと確認されてますか。
0:07:46	日本原燃のカミタイラです。通常設計を行っている基礎杭の評価については影響か押しの変更はないということで見通しは立っております。有効応力解析については東海版ウエノをポイントで状況お話しした通り、
0:08:05	ちょっとカンセキのオオオカ。
0:08:09	これはムラノ層ていないということで検討段階でありまして、そちらについては、
0:08:16	大きな方針というところを持ってきているんですけどもちょっと結果は、
0:08:23	でも間に合ったというところで、
0:08:26	難しい状況にあります。
0:08:29	以上です。
0:08:32	規制庁カミデです。
0:08:35	説明されるときにちゃんとステータスがどういうものかっていうこともそれで開始します。中身についてお年の方から今はあまり確認事項。
0:08:48	こういう段階ではちょっとないかといって、今後も私のほうから4通に関しては以上です。
0:09:02	規制庁の武田です。その他、4ポツ部分につきまして確認事項ございますでしょうか。
0:09:36	規制庁ハバサキです4ポツにはないんでは、特に規制庁側から声がないんでちょっと別件のほうについてないんなっちゃうんですけどよろしいですか。
0:09:50	二つほどあってですね、別添の2。
0:09:54	資料の99ページ、これは今防護ネットに関しては基礎固定で当モデル化をとるか時期やってるんですが、その妥当性ということで地盤ばねをつけて、応答解析をして比較をされてるんですけども。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:09	99 ページその地盤ばねをつける地盤ばねの算定条件として底面ばねで診療 日後一旦数を使っているということなのですが、これ具体的にどういう形で満 たす使われているのか説明をお願いします。
0:10:29	大成建設の高橋です。
0:10:32	えーとですね。
0:10:35	まず実際この基礎っていうのは炉型でナカムラの抜けてるような形になって おりますので、等価な面積の消防統計にみなして、
0:10:49	展張検討する奥行き方向の長さが工程幅の
0:10:57	飛ぶかな、面積になるように、議事録という形ですね、兆候系と仮定して
0:11:05	深度ある満たせる議論によって算定しております。以上です。
0:11:11	規制庁幅技術、もう少し具体的に説明してもらいたいんですが、例えば 81 ペ ージに基礎のモデル低下形状が出てますけれども、これをどのように等価な 長方形にするってということなのですが、それぞれNSEW方向に対してどうい う
0:11:29	形でモデル化してるんでしょうか。
0:11:33	はい、大成建設タカハシですね、まず、EW方向なんですけども、
0:11:43	11 ページからすぐそうすね程度ですね 63 ページになりますので、こちらのほ う千本は出ておりますので、これをベースに話させていただきます。
0:11:57	EW方向の流れなんですけども、アコムすみません領収書お待ちください。こ の成分調査も確認させていただくので、少々お待ちください。
0:12:09	通じないし、
0:12:15	マスキングされてしまう。そうそうそう。
0:12:28	日本のカミタイラで整理しました。当期その前兆に関しては、公開制限情報に 載っておりますので、発癌性はいてください。よろしく申し上げます。
0:12:42	じゃあ、とですね、63 ページ数字の所マスキング食べているので、大体の大学 寸法、例えばウェイ側に 57.19mと右側に 46mっていうふうなことがあります ので、大体の寸法と、
0:13:03	セーフティまずEW方向の
0:13:08	57.19 というような数字が出てくる方向、こちらのほうの寸法はキープしておき まして、縦方向、ごめんなさい、NS方向のナガサワを映像
0:13:24	。
0:13:25	変更して変更っていうか維持、修正しまして、あの長方形とみなしております。 具体的に言いますと、内側からこの 63 ページの図の内側の
0:13:39	内側というかですね。竜巻基礎の
0:13:44	該当する面の面積をどうEW方向の大幅で長さで割った数字が手帳南北方向 の応答かなというか、ナガサワというふうに仮定してEW方向の回転ば 0

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:04	の水平ばねの当バレエ剛性を算出しました。同様にNS方向加振時のあれゴム製は、右側に46メートルで書いてありますけれども、これに該当する長さを。奥行き方向とみなし
0:14:22	当EW方向をどう面積が等価になるようなカバーとみなして、
0:14:31	長方形とみなして、
0:14:35	家の指導アルミ淡水論議を見まして、アレンジを算定しております。
0:14:44	以上で規制庁ハバサキです。要はその加振方向の長さはキープして面積等価で厚さ方向を加振直交方向の厚さを決めたというふうに理解したんですけども、それはこういう中空の炉型の基礎の
0:15:00	地盤ばねとほぼ等価になるということが確認されてるのでしょうか。
0:15:07	大成建設の高橋です。凍土壁も19-3の基礎も各形状と
0:15:16	次にVmの信頼をアブカワせているものを用いることの妥当性っていうのは、正直言います、確認はされていません、ですから、この類へ出した数字を設計上の数値としては使っておりません。
0:15:34	今回の設計上の数値が基礎上側固定という形でモデル化して検討していますので、今回のこのVDUで求めた値というのはあくまでも妥当性を確認するためというふうな条件付で用いておりますので、
0:15:55	NEAのその妥当性についてまでは確認はとれてございません。以上です。
0:16:02	規制庁ハバサキですので、4B本体のほうは、マンメイドロックの上設置されてるにもかかわらず、
0:16:12	地盤まで考慮してますので、
0:16:14	ネットのほうは、防護ネットのほうは杭基礎にもかかわらず、今申しました話がありましたように、
0:16:23	そう固定で解析をしている。
0:16:26	で、事象とか事業にしている、その妥当性を示すのは、この別添
0:16:32	というふうに別添2というふうに理解してます。
0:16:37	で、
0:16:38	今の説明で、地盤ばねのつけてもつけなくて応答が一緒ですという説明で、
0:16:46	別件にはなってるんですけども、
0:16:48	そこで考慮している地盤ばねが本当に妥当なのかどうか議員があつたら意味がないと思うんですけども、
0:16:56	要は、
0:16:58	メキとかで、当評価した地盤ばねっていうのがある程度信憑性がないとかそのエビデンスを提示いただかないとですね、
0:17:09	今このままですと、地盤ばねの与えによって応答結果を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:17	ある意味うまく調整してるんじゃないかという議員も生じかねないのでですね、ちょっと地盤バネに関しては、もう少しきちんとそこはさ今話があったようにこれ設計で用いているわけではないから。
0:17:32	杭もモデル化した精密なモデルをして云々っていう話は一切こちらとしては認められないんですけども、ちょっと今のこの
0:17:42	99 ページの説明を運営死んだと見た数で評価してますだけの説明では余りにもちょっとお粗末ですので、もう少しきちんとした説明と、あとそのエビデンスを示してもらいたいというふうに思いますが、
0:17:58	どうでしょうか。
0:18:01	大成建設タカハシです。承知しましては、ブリードではなくてですね、ほかの手法も含めまして、この結果に対して、エビデンスを作成したいと思っております。以上です。
0:18:16	規制庁ハバサキです。いずれにしても直下地盤でのやり直しという形なんですねちょっとその点も考慮して資料のほう作成をしてください。
0:18:28	もう1点あります。
0:18:30	日別添-5になります。
0:18:36	今資料のですね、120425 ページのほうで相対変位、4BとA棟防護ネットをの相対変位が干渉しないという形で評価されてますけれども、
0:18:51	124 ページから 125 ページこれマスキングですので内容については、統合この場では言えないんですが、それにしてもちょっと説明が足りなすぎるかなというふうに思います。要はこれSs II で検討すると書いてありますけれども、
0:19:08	楽なのか、Ssも例えばエイチワンなのか、そういった条件がわからないんだと、あとこれ変位が出てますけれども、
0:19:17	相対変位出てますけどこれキトーはもう固定条件両方機固定条件の話ですかそれともさっき4Bに関しては、今までついているんでしょうか。
0:19:30	そこら辺ちょっと説明がないんでわからないんですけども。
0:19:34	今もし口頭でとそ可能でしたら説明をお願いします。
0:19:45	ここにあるSPEEDIのある種の超勤明確かなというふうにしてございますけれども、
0:19:53	すみません、三菱中部さんがここくるかと思えますけれどもPointできますでしょうか。
0:20:05	はい、見切り状態へけども、御説明させていただきます。まずですね等、
0:20:11	こちら東京かっていると防護ネットの最大変位につきましては、今、御提示てるモデルなモデルですべての地震動を1回変位を使ってございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:23	一方、安全冷却水に冷却塔の最大応答変位につきましては、こちらは冷却塔のほうの応答解析モデルである出てきた応答比を書いておりますので、冷却塔のほうにつきましては、制度を今モデル化されている地盤までも考慮した。
0:20:41	モデルですべての地震動起こらWhat並みというふうに聞いてますけども、このたびにタイプごとへの辺りではございます。以上でございます。
0:20:52	規制庁幅野技術、4Bに関しては、地盤の変位も含めた形でネットに関しては、基礎固定条件だということで理解しましたが、資料のほうにですね。あとSSに關しても包絡だということで、
0:21:07	説明があったので、そういった内容について記載のほうをしてる中でムラノしまして、これに関してもとか地盤やったんで、利用型の関係もあるんですね、今後、資料の、それと補正する場合にですね、総研留意をした資料のほうに、
0:21:25	してください。私からは以上になります。
0:21:29	はい、浦邊ですけど、インターの解析比較をする際には必ず条件を記載することにいたします。以上です。
0:21:43	規制庁の武田です。それでは、4ポツとべしも含めまして、規制庁側からその他確認事項ございますでしょうか。
0:21:55	それぞれの基準です。
0:21:59	ちょっと4ポツにも絡みますけど、時その評価が今回の補足説明資料のみになっていて、申請書類の中には出てきてないで済むものだけということになってますんでちょっと先行サイトのほう見ていただければわかると思うんですけども、来外側ものはリンクしてなきゃいけなくて大物だけ単独というわけには、
0:22:19	ないと思いますので、この基礎の耐震計算関係もですね、今後添付書類のほうに超えていただくように検討いただきたいと思います。どういった記載ぶりかとかそういった構成等についてちょっと先行サイトのほうを見ていただければと思いますので、
0:22:36	ちょっとその方向を検討していただくようお願いします。
0:22:43	ヤマダのカミタイラですし、当設工認の計算書の中で規制強化を展開するということについて承知しました。センターの記載でも参考に
0:22:58	記載方法を検討いたします。以上です。
0:23:03	それとキシノです。よろしく申し上げます。あともう1点、別途すみません。
0:23:11	はいどうぞ。すみません。規制庁カミデです。
0:23:15	今の話なんですけど、提出いただいている地震00CP数で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:25	添付にどう展開するかって話の中で説明されているんじゃないかと思ったんですけど違うんですけどねちょっと調べていただいて、何ページにも記載がありますか、何ページ、ここに
0:23:39	書かれるべきことでちゃんと書けますのはちょっと調べて後で教えてもらえますか。
0:23:49	ヤマダのカミタイラですしました。
0:23:59	一つはお願いします。
0:24:10	直近のです。
0:24:11	はい、すみません。続きまして、別添 6MWの
0:24:17	右下に方針皆集計修正ということで、こちらについては中身が今回何もないんですが、ほかの別添のほうは直下地盤モデルの見直しのためっていうふうに書いてあるんですけど、念のための確認ですけど、別添 6、
0:24:33	の液状化影響評価も直下地盤モデルでやってるという理解でよろしいですか。
0:24:39	今までのカミタイラです。おっしゃる通り、所解析についても直下地盤モデルで今修正対応中でございます。以上です。
0:24:51	以上ですはい、わかりました。ありがとうございます。私からは以上になります。
0:24:59	規制庁カミデですとちょっと思ったところ、
0:25:03	ネットに県報道げ
0:25:05	あと1点は、本当の確認なんですけど先ほど 124 ページもパネルに見ているということ
0:25:15	その下の地方別IEEEの離隔距離の寸法線ってこうやってますかねありの下場じゃないかと思う。
0:25:37	。
0:25:40	こちらはですね。
0:25:44	確認してあげて適切な表記します。ちょっと違っていると思います。適正化いたします。以上です。
0:25:54	規制庁カミデですとしますので、
0:25:57	あとですね、
0:26:09	すみません。ちょっと今、ページが出てこないですかと。
0:26:18	106 ページ。
0:26:24	で、ここを
0:26:27	オオオカネットを耐震評価の対象部材にしないでいいよ。
0:26:32	ことを可能なんですかということですね、運営していきますという話なんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:42	この 107 ページとかを見に行こうねって、例えばケース①の水平方向荷重というのか。
0:26:50	ネットに沿うとか重要なんすね。
0:26:56	ちょっと、
0:26:57	代物衝突のときは衝突荷重というのは、水平方向OKじゃない。
0:27:04	まずって、
0:27:11	10 あ、これはあれですか。三つ 107 ページは杉の部材学校の
0:27:19	108 ページ。
0:27:26	この 8 ページの水平方向荷重を地震。
0:27:31	荷重と飛来物の衝突荷重とか、
0:27:35	同じ方向になってるんですかね、まずちょっとそうですね。
0:27:46	とめの中です。三菱ちょっと赤にさん説明できますでしょうか。
0:27:56	はい、別途互礼ございます。今の御説明と客発生時のところで、
0:28:03	水平方向関係で描いてもらっては、人方法。
0:28:09	地震荷重に対してどういう荷重を受けるかというふうに破壊書いてございます。ここの内容がこれと消毒荷重の関係定額ってということなんですけど、ちょっともう一度いただけますでしょうか。
0:28:26	108 ページの水平方向荷重は地震の荷重こう飛来物の感じ同じ方向等もです。
0:28:39	はい。こっちで暴行荷重というふうに書いてるものが、今、
0:28:45	これ部長という考慮しているか良好と同じになってございます。
0:28:51	はい、規制庁カミデです。それだと 106 ページのこれケース 2 だと思っんで、同じ方向の荷重に対しての衝突荷重後はもう 1 桁大きいと。
0:29:04	ということなので、ネットの耐震評価っていうのがまずあるんですよ。その時に 108 ページで言うとその奥行き方向を果樹っていうのも地震の時はカービュー社がないと。そういう。
0:29:22	ことも考えてやらなくていいっていうことをちゃんと説明していただきたいんですけど、その点いかがですか。
0:30:21	今、それで今ちょっとこのPといった時にはつい 2 高校までちょっと効率についてと鉛直載 30 度逆な形でちょっと過重としてはちょっと整理しておりましたのでちょっと見直しを
0:30:36	と思い、
0:30:41	規制庁カミデです。水平 2 方向プラス鉛直の話をイメージしていているわけじゃなくて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:50	水泳エーアップラス鉛直だとしても、NS+UDとEW+UD2 ケースあるじゃないですか。108 ページは多分これ 1 ケース、そのうちのどちらか 1 ケースで
0:31:05	もう 1 ケースの赤話をちゃんとしてくださいという、
0:31:11	ことで、ずっと確認をしているんですけど、今日競合の今の話で、問題意識が共有されますとか、
0:31:24	了解しました。今個人的には別途この第一パンの 1 表に書いてるソニーこれまで
0:31:34	イトウ
0:31:35	水平方向のイッキョクがあるって高校のプロジェクトへと鉛直方向の荷重だけでも荷重値なんですけども、ちょっと大間にあいつで今、水平と鉛直でPPAの伝熱をEW側で応答加速度的には、
0:31:52	ほぼ同等になっちゃうと思いますので、潜熱方向でもいろいろラベルここでもフィルタ下流点ではないかなと思っておりますけれども、
0:32:05	それはイトウイトウ大胆に表の評価のところ、言い方をちゃんと入れないってことですかね。
0:32:15	規制庁カミデです。
0:32:19	今言われたように
0:32:24	6 ページの整数に歳月の荷重ば
0:32:30	変わっても同じぐらいだと別にいいんですけど、その
0:32:36	どっか来なぜ飛来物防護ネットを耐震評価しなくていいんですかというロジックをちゃんと説明して欲しい作って今説明されてるのは、所飛来物の衝突荷重のほうが全然大きいんだから、
0:32:54	地震の荷重見なくていいですよという話なんかを来別の場合は、この衝突荷重と長期を果樹見て縄医者がその辺を
0:33:10	ちゃんと補強して説明して欲しいとお願いしてはいますが、及び書いただけです。
0:33:24	僕は弁当適格かどうかと考えていただきたいと思います。
0:33:34	規制庁カミデです
0:33:36	ちょっとやりとりが不安だったんですけど、日本原燃の担当者の方はもう今のお話いただけますとか、
0:33:46	改定による事務の方ですとおっしゃるときにですね
0:33:52	まあ、飛来物衝突がこういふ対してとこういふ値から差異があると。
0:34:02	一方、地震、いろんな力の裁量であるという。
0:34:08	被告は延長方向でしか比較というのは成り立たないという。
0:34:16	当案件ですかね。
0:34:19	ちゃえば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:20	時同じ評定を比較するのは、1000 だということをベント支援、いずれの方向に左右するんだけど、例えば層厚が書いてある 1.5。
0:34:37	例えばなんですかね兆候等、
0:34:40	先ほど理屈が成り立つのか、そのようにですね。
0:34:50	それだし、比較を含めて説明が通らないと、そういうふうに理解いたしました。以上です。
0:35:02	はい、規制庁カミデですとちょっと
0:35:07	何点かあんまりオオオカネットにそんな地震荷重も発生して
0:35:13	何か設計対応が必要じゃないかという問題意識は全然なくてですね、説明を執行してくださいというして、
0:35:24	ちょっとやりとりが不安なので、もう少しお話をする番号を
0:35:31	一層目図みたいな形で簡単に飛来物防護ネットの絵をかき。
0:35:38	実際にこの係数を書き込んでもらえればいいんじゃないかという気もするので、そのときに、いわゆる坪飛来物のか、荷重を御提示をしてたし、地震で考えるべきところは、
0:35:56	水平は 2 方向ハッチ鉛直は
0:36:01	小さいので、
0:36:03	もうなくてもまあいいや。
0:36:06	ちょっとそういう説明の仕方はもう考えていただいて、ちょっと資料をブラッシュアップしてくれば、お聞きします。
0:36:20	4 行目ハラダディスプレイと承知いたしました。ちょっとつう少ししてですね、わかりやすく整理したいと。
0:36:30	思います。
0:36:35	はいないんですけどもサガワ連絡しますと先ほどカミデさんからご質問悩みました。行目っての基礎の計算照明兼で陳情生命の私立の中で、どのように整理しているかというところ。
0:36:54	そこを回答しようかと思うんですけども、よろしいでしょうか。
0:37:00	規制庁関連します。
0:37:03	やはり原燃スガワラです。大西委員長のメンバーの中ではですね、農協資産の収率の中でどうそれ添付書類の構成の高齢整理しております、
0:37:18	こちらの運べ産休的影響を及ぼす恐れのある下位クラス施設の計算書っていうところもしてございますので、こちらの中で、当規制の評価についても、その中で展開していくという整理になると考えております。
0:37:37	その別紙 3 ヶ月別紙につきましても、こういうまだ申請をされる予定なんですけれども、今の整理としてはその中で、展開するというところで考えております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:55	規制庁カミデです。
0:37:58	要は、すぐくヒアリングメニューとして資料を出されてい試験 0001 の何ページへもらえると助かるんですけど片理のスガワラです。
0:38:13	提出させていただいた資料で申しますと、Ciページで 115 ページ。
0:38:24	いいところで、この記載はございます。
0:38:41	群衆もページが、今、
0:38:46	市の教育訓練の
0:38:50	ちなみに悪臭地方の上にはですね。
0:38:56	名基本のこの
0:38:59	一部文言っていうところは、
0:39:03	IAEAが波及的に機能を延ばす云々の参照というのは、
0:39:10	関係あるかと思うんですけども、こちらの中の右にこした二段でペーパー頼む構築物という区分がございまして、ちょっとこちらの中で展開するというところで考えております。
0:39:30	もう整地一般機器等が入るかどうかはわからないということがありました別紙 3 としては、
0:39:43	そこまでは、
0:39:45	というのは石井
0:39:47	ホッカンのベースしてでも、
0:39:50	添付書類の中身がこんな感じですよってところまではわからないようなフォーマットになっています。
0:40:08	はい。
0:40:08	右にイシハラでございますけれども、これは共通で整備をした別紙のシリーズのスピードも免震審査の中に添付書類の構成は堤防今回 2 種類お迎えすることによって、
0:40:26	分子細胞ご遠慮株価維持規格申請書の亀を対象にして、そこで申請対象止めるかということ整理することになってます。これは別紙の中で資料対象になるようなものについては終了なルール上もこれが減衰するというのでそれぞれの義務づけ
0:40:46	すべてに伝播をして提案を物件をどの店舗嬉しい紹介時でも添付書類 6 でどういったものが追加されており、申請対象の部分というのが整備できるはずなんです、ウワッおそらく耐震深部のほうの別紙 2 は、
0:41:05	3 のところにすでに債務マルチ高めようと基本設計方針観点階層的にメッシュがそういうことを細くなっているパターンはもしくは別紙 3⑤どこの病院とMC CIを添付ファイルの構成。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:22	遠因とこの別紙 3 のマルチビーム証拠見て細かい文書の時定検階層区分になるとCAMSが大分ある部署ってしまうというのが幾つということで、停止時の作り方も予習はルールになってないところが多分見えなくなっている点がないかなと思ってます。元弁の要求
0:41:42	ました別紙CDFの展開に行けばメッシュ分散も組み合わせ部分女神主として満たされてでも審査の対象となるというのは明らかになるというふうに考えてございます。
0:41:56	はい、規制庁こんベースありがとうございますとし、
0:42:01	まずベースの見解で何人ところまで説明できるべきみたいな話もまだ完全には固まっているか個々に確認は行ってくださいということ言うつもりもなって今県庁となって、
0:42:18	そんなの。
0:42:20	当コミュニティ書だけだと
0:42:24	資産②の 115 ページの記載概要と言いつつもみんな同じことばかりだて概要がよくわからんなというふうになってないなんていうファンズ、あとは
0:42:40	一番左、右の欄で補足説明資料を書く欄は、これについては、
0:42:47	まさに補足説明資料、今、23 番が該当するんじゃないかと思いつつ、まだ入っていないという段階にそっちの方もまだ案出してはいるけど、まだきちんと精査をされてないということで理解しますけどそれでやっています。
0:43:10	イシハラでございます。私が答えるところではない気がしますが、おっしゃる通りである別紙 3 の丸ごとここんと一番左側のメッシュはそもそもの添付書類も加わってもらって僕でしか展開されて参ることによって、遅くとも。
0:43:29	刈り取りと思ってますこれ手話のCAPE消防との想定専門センター一種含みのどれをそれぞれで新所縮小もとに不均一対象に向かって設備とか僕な関わりを持っているのが明確になりますのでその時点で、
0:43:46	補足一シミズつけても金庫と思います。
0:43:56	はい規制庁神戸です。とりあえず状況としてはしますと、私のほうがいいと
0:44:05	。
0:44:06	メキ本番なんですなのか受けた人飲料について回答したいと思います。定値 300 人ですが、さっき冒頭確かタケダさんからだと思いますけれども、ばっか検査センター間の一点鎖線のところですね。
0:44:26	金利は 0.7 としてございまして、決定しますと回答しましたが、確認したところですね、傾きが続きますと 1000 分の 1 の傾きがついていますと、
0:44:41	現段階で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:45	何かちょっともちろん新しいものなんですけども、一遍に関連してですね、先ほど大成さんが各機器です。
0:44:55	これらの量としていますかという質問に対して 0.0 で記録してますと答えましたが、ここはちょっと違うんですが、訂正させてください。
0:45:07	先ほど眞部と同じく 1000 分の値 0.001 というのが正しい情報でございます。以上です。
0:45:19	規制庁のタケダですごい方向にもし 1000 分の 1 の剛性もたせているということで、はい、理解しました。ありがとうございます。
0:45:32	その他、規制庁側からカッコ人事項ございますでしょうか。
0:45:40	私から 1 点だけちょっと大変細かいところなんですけれども、79 ページ。
0:45:46	の支持力及び引き抜きに対する評価のところとって確認させていただきたいんですが、
0:45:54	杭の周辺が改良地盤になっているかと思うんですけれど。
0:46:00	改良地盤改良体である場合周面摩擦でどういふふう設定されているのか説明いただけるでしょうか。
0:46:13	はい、日本のカミタイラです。当組合の週目摩擦については改良体の
0:46:22	値に設定をしており、センターについては新総代の鷹架層、
0:46:28	設定をしています。具体的な計算方法降雨をこちら補足説明資料にも記載をしているんですけども。
0:46:39	NN値を
0:46:43	支持力に関しては、杭先端の延長を用いていいということをして 79 ページ。
0:46:52	教育は 200 円ということを示しております、
0:46:57	当室抜きに関しましては、
0:47:09	トウソウお待ちください。
0:47:13	はい。
0:47:38	規制庁のタケダです確認の意図としましては改良体のイメージを出してるわけじゃないですか、あと、CUEとかがどうぞ。
0:47:50	面倒だとパラメーターになると思うんですけど改良等の非排水せん断強さとかあるんですかとかまあ、そういう趣旨です。
0:48:11	はい、ナツメカミタイラです。
0:48:23	大成建設の高橋です。その代わりに該当いたします。次、どう今ここで使っている数字なんですけれども、地盤改良体に関する試験結果の数値を用いて計算を実施しています。
0:48:40	以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:47	規制庁の武田です。試験結果ということは理解しました。試験結果で具体的な なのか御説明いただけるでしょうか。どういったパラメータでしょうか。
0:48:59	それで、
0:49:09	水としてくる。
0:49:31	今はございます。
0:49:32	当該地点のですね、改良地盤につきましては経営品質確認で一軸圧縮試験 を実施しております、それが平均値 5.90 標準偏差. 69 という値が出ておりま して、基準値 3.0 という 9 強度から設定しておるものと、
0:49:51	考えております。
0:49:53	今ちょっと確認してますのでちょっとお待ちください。
0:50:31	規制庁の武田です。
0:50:34	時間がかかるようでもまたは後日もし電話とかでも結構ですし、回答いただ ければと思いますが、
0:50:42	日本のカミタイヤです。すいませんちょっと数値の確認って名簿っておりますの で別途確認して回答いたします。
0:50:50	以上です。
0:50:52	規制庁のタケダですはいわかりましたお願いします。
0:50:56	それっていうのは、本資料の確認は以上とさせていただきます。
0:51:03	時間が
0:51:06	原燃の 17 時 20 分提示の時間になってしまったんですけど。
0:51:13	本日はここまでということでよろしいでしょうか。
0:51:18	はい、井上サガワです。本日はここまでというところで、じゃあ明日の納入の見 直しっていうところもあわせてちょっと説明させていただいてよろしいですか。
0:51:31	規制庁タケダです。お願いいたします。
0:51:36	本日はして、別紙 4 中心で耐震の別紙シミズすべて並べてましたというところ になってますと、層厚でちょっと二つの考え方を踏まえまして明日このメニュー やらせてくださいというところで考えておりますというところ。まず 1 点目と しましては、本当に今の有無等、
0:51:54	先ほどの竜巻防護対策とか基本方針にフィードバックかけなきゃいけないって いうところで、そっかそういうものに関しては別途やったほうがいいっていうところ のコサクさんの指摘を踏まえていきますと、本当。
0:52:06	今、進めているヒアリングとは別で先ほど申しました電気計装品のちょっと通 信で明日をやらせていただきたいというところがまず 1 点、2 点目としまして、 本当に最新の別紙シリーズワンスルー確認するべきっていう指摘がありましたの ので一度反する確認してますと、そうなったときに、今、今、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:26	ここで上がっているところで、一番のところについてはちょっとワンスルーやってないっていうところが2点目になってきますと、／二つ置いたんですけど、一番ですね、べししれず、今後やってって先ほどうちの伊シハラとの議論もありましたけど、別紙3からのフィードバックで別紙4というところに入りますので、そういうところを考えていくところ明日やらせていただき
0:52:46	液体項目としましては、向こう本日実施予定であった。
0:52:51	辨野さん。
0:52:53	別紙4の300年波及影響目そこで付随するポンプを補足説明資料の耐震綺麗03。
0:53:01	というところを、例えば別紙4-11っていうところ、この電気計装パートPuところやらせていただきたいというところになりますと、常に基盤関係00-01、あとはMOX側の02というところ。
0:53:18	やらせていただきたいというところを考えているということで、明日の予定となります以上です。
0:53:28	規制庁の武田です。ありがとうございます。
0:53:31	それでは規制庁側はもう明日はこのメニューということでよろしいでしょうか。
0:53:38	規制庁カミデです。10番の0時02と言われたんですけどそれをペーシキシノ01から04までっていうこともですね、見てお子さんもあったところをですね、今までは進んでるっていう話でした。
0:54:00	ウエノサガワです。そういう話でいきますと別紙2-1から5っていうのは先週のコメントとか今の
0:54:09	暫時っていうのはキクチと呼んではいそれでいきますと、今度明日やらせていただきたいのが1.4っていうところ中心で地盤シミズやらせていただきたいと考えております。以上です。
0:54:25	はい、それちょっとスペースも凍ります。
0:54:29	ちなみに
0:54:31	先週の踏まえてなってますけど。
0:54:35	ちょっと私どもですとかかもしれないけどやっぱり別紙2ペーシさわるん。
0:54:40	あと、別紙5について今どんな作業を
0:54:45	皆さんされてるかっていう教えていただけますか。
0:54:49	ただし、検査方法をちょっと考えキクチ定数コマツ別紙イトウすみません、別紙1についても見直しをしてもこんと最初の工認の記載箇所別ネット合致してるっていう部分の機能付

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:07	ここにちょっと詳細化してもわかりやすくするっていう部分とあとは許可とのひもづけですね、こちらについては、見直し後対応してます。あとは別紙の3のほうになりますけども、こちら側には別紙の3で小項目、
0:55:25	並べてるところが
0:55:28	かなり塊で見せてしまってる部分がありましたのでそこを木炭意味疑義が分解して縦軸向こうを再整理するということを行っています。
0:55:40	あとは、先週の火災の方の壁といったと言ってたコメントを
0:55:48	これから、これからというか、実施していく予定になってます。以上です。
0:55:58	規制庁カミデです。
0:56:01	あと横からないのか、重大事故関係なんですけど、補足説明資料、00℃図としては重大事故一定機器系選手の外部事象の話ではちょっと
0:56:18	トンですが、この耐震の方っていうのが今どう考えていますと、
0:56:29	イシハラでございます。将来的にはですね、今、耐震だけではなくて、大地震火災材料構造の分岐を整備するための条文があるのが名敷地造る時点で脱退させて一つの指標として、
0:56:48	基本設計方針展開するパターン2としてますのでそういう形の整理をさせていただいてますほう素濃度別紙1でバターさせましてそれを結局審議の場合金銭基本シナリオが並ぶと迎え下げていきますんで、それを並べて店舗側の展開、
0:57:06	あと補足説明資料の展開という整理になるというふうにお客さんに落ちているところでございます。
0:57:14	規制庁小峰です。ちょっと聞き方が悪かったかもしんですけど、今お話あったのは技術基準の33条のSA耐震の話をしたんじゃないかと思ってるんですけど、36条の重大事故と大切。
0:57:31	見解ですね、具体的に言うと1.2Ssの話なんですけど、それに該当する資料5先週出てきていてっていう。
0:57:40	こう思いで聞いたのもう一度教えていただきますとイシハラでございます。先週と三条の3-6号AとBCチーム出させていただいていると記憶してます。
0:57:56	土地の浦邊が嘘もともとへの
0:58:01	自分ここだ申請書類に流動の舞台設備に対する耐震設計の方針というのがその辺の柔軟性も大切である会社の手間寸法を基本設計方針並びに低温に深部してます。
0:58:16	業務画面券面恐縮でしたが、県上関市サトウ2期目設計方針がそれぞれ検討。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:24	拠点の見解はオーケーであるインテルが収支では重大事故対処設備も耐震性検定心境やりますんで、スターティアさん立米 30 させていただきます。それまでに運転中でも谷部プラント状態における健全性説明書の中において、放射線に対する項目と展開されて、
0:58:44	その計算の部分は、耐震添付書類であるということも政府で別途やる銀行特会の確認ですけど、今の時点ですべてバツやセブンshallの場所って浅部そこにしゃべっちゃった状態だと認識をしています。
0:59:02	規制庁カミデです。一応、地盤地震に関しては一旦確認して明日もう一周目見で言うて地盤も第 1 回はとりあえず見て発送済みであるということが残っているのが、
0:59:19	そのSAの 1 件にスペースから見たと思ってますんでスケジュール上五つぐらい説明できる見通しなのか、先週出てきているものは許可の本文事項ただ張っただけの資料で全然話ができる状態じゃなかったんで、
0:59:38	スケジュール上で、耐震としてのその 36 条の話をいつできるのかっていうのを明確にするようにお伺いします。
0:59:51	イシハラでございますかウェブをそちらについて頂部BCCずつ直すかというのは、同じをしております形状上は、
1:00:05	9 月の頭だし拡散上場 3 分の 60 はインターネット抜粋で側溝を含めて、
1:00:15	運用について説明ができなかったというのは、整理をさせていただきます。支弁教室重機はスケジュール方や、
1:00:25	プラッツのうち 1 日か 2 日メキについては、資料の最初ぐらいはPAR1 週から 3 番目のボックスベンチからもうこのソフト名話をすることになってますので、
1:00:41	キョウデンのところがあるんですね、展開は見えないのかということがすでに資料ねそんなベースの食料させていただいて、滝ノ潤になると思ってございます。
1:00:54	規制庁カミデですと
1:00:57	共通側のスケジュールの話をさせていただいたんだと思っていて、ネットそこどころバツに 1 日に当 36 条 30 条の 2 回目の提示が予定されていて、ここには
1:01:13	耐震化もちゃんと話ができるぐらいの物量の内容があるということでもまずは 1 回しますととにその際、もし聞きたいと思います。よろしくお願ひします。
1:01:50	はい、すいません翌年沢です。一定のだけちょっと補足させていただいてよろしいでしょうか。
1:01:59	お願ひします。お願ひします。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:01	そうお出ししてました耐震の別紙の 1 から 5 の中身の中で、別紙 3-2 がありますと、先ほどから議論させていただいておりました別紙 3-2 っていうところで、洗い出しをして、今日方針に追加するものは追加するっていうところで別紙を今後説明するという流れで話したと思いますと。
1:02:21	その中で気に今お出ししている別紙 3-2 の中の下の 114 ページ。
1:02:27	っていうところになるんですけども、そこで、この別紙 4-13 という形で、計算書の作成方針というものをお出ししますっていうところで今話をしていると。そこについては次回以降別紙の 1 から 5 出し直すときに提出していくということで計画してますっていうところが一つ目の補足になってまして。
1:02:45	そうなったときに、その計算書の作成方針っていうところとあわせて補足説明資料も説明しなきゃいけないということになってきますので、そうなった場合に、あしたお出しするとしていた耐震起電 19-
1:03:00	本当耐震計算書の作成っていう補足説明資料なんですけど、この資料頭のところで、基本方針の別紙 4-13 っていうところを呼び込んだ上で中に展開する必要があるので考えてございますので、そこにつきましては、ちょっとここ延期させていただいて、老婆心と一緒に説明させていただきたいなというところで考えているということです。以上です。
1:03:43	規制庁カミデです。それと、
1:03:47	今ネット別紙 4 が 4-1 から 4-12 まで歩けるような危惧さんに
1:03:54	なりますっていう、いう五つで追加されるっていう話ですかね。
1:04:02	日本原燃さんはですね、今カミデさんの御指摘の通りとなっております。もう少し補足させていただきまして、73 というものについては計算式とかが載ってる企業方針となっておりますと、そこについては自治会で示すって、具体的な中身は御次回示すということになっていくんですけども、その
1:04:22	半分で数値の丸め方とかをすべて示していくっていうところになってきますので、第 1 回ではそこまでの範囲はいろんな 13 として示しまして、そこスケジュール出てますけども下のほうの耐震切れん 19 ですね。
1:04:38	そこを合わせて説明していくと、それについては、質問ありました通り次回別紙の 1 から 5 時に、4-13 も含めてお出しするっていうことで考えているということになります。以上です。
1:04:52	はい、規制庁カミデです。わかりました。あと次に、この別紙 4 のリスクを負うの話になったので気になってたんですけど、申請書が耐震設計の基本方針の
1:05:08	続き辺りに

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:11	Ssの説明資料があつて、添付資料になっているんですけどその比較というのがこの別紙4シリーズが展開されてないんですけどそれはなぜかというのをきちんと説明時息子。
1:05:27	だけどそれがベースとなる被ばくの目的はですね、設計の中心に係る部分を比較するということに教委てますので、そのような指摘もCSTの対応につきましては、Ma
1:05:47	この機能を記載を取りまとめたものでございまして、改めてその考え方を名ウノすると、一般の趣旨がないということでございまして、はめて消火を外しております。
1:06:05	はい、規制庁カミデです。
1:06:08	委員長そんなに
1:06:10	本件論点になる資料だと思っていないんですけどそういうしたという使う全体として私語をつくるものの考え方っていうのは、
1:06:22	この資料の例えば2ページ目とかで話を
1:06:27	しているんだと思うんですけどそれに絡めて説明いただけると確認をついてるんですけど。
1:06:37	その辺はいかがですか。
1:07:06	すいません少々お待ちください。
1:07:10	規制庁カミデですといずれまた別紙70でございまして、お話しする機会で
1:07:20	ちゃんと整理をしてちゃんと考えれば、どっかに示してあるように管理できるようにちょっと調整をお願いします。今すぐ規格が必要だともあまり思っていないそんなそれなりの作業量と思うんで、ただ、
1:07:36	その妥当性みたいなものはちゃんと語っていただきたいというよろしくをお願いします。
1:07:43	1点目ですメガネスーパー一緒にしました。
1:08:05	規制庁の武田です。そのほかスケジュール関係で何かございますでしょうか。
1:08:16	日本原燃その他何かございますでしょうか。
1:08:23	すみません、そこに人があります。
1:08:27	はい規制庁武田です。残りました。規制庁側もよろしいでしょうか。
1:08:35	はい、ではよろしいようでしたら、本日のヒアリングは以上とさせていただきます。お疲れ様でした。
1:08:42	ありがとうございました。ございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。